

## 第3章 調査研究の結果

---

### 3.1. データ収集について

#### 3.1.1. 一般原価調査

##### (1) 調査結果が回収されるまでに要した日数

調査結果が回収されるまでに要した日数は、図表 3-1 であった。日数は、病院説明会から調査班のデータ受領日までの期間であり、休日を含んだものである。また、データ収集は各調査項目とも、平成 18 年 12 月 22 日から同時に開始した。

図表 3-1 調査結果が回収されるまでに要した日数（一般原価調査）（単位：日）

No	調査項目	病院									平均	
		A	B	C	D	E	F	G	H	I		
1	収支計算ファイル	39	26	40	42	42	32	36	40	—	37	
2	レセプト・データ もしくはE、F、 Gファイル	入院	16	16	25	14	32	13	—	19	—	19
		外来	33	33	25	14	32	13	—	19	—	24
3	医師勤務に関する調査	43	40	41	29	42	32	36	42	—	38	
4	手術、検査、画像診断の 実施場所に関する調査	9	6	—	—	—	6	—	12	—	8	

(注)「手術、検査、画像診断の実施場所に関する調査」については、調査シート送付日から当該シート受領までの期間。

##### (2) 調査票の収集について

調査票の収集時に、個々の病院からの照会等により、以下の情報が得られた。

###### (ア) 収支計算ファイル

###### ① 施設全体収支データ

医業収益について、入院料収益、入院診療収益について、分けて計上している病院は、8病院中4病院であった。また、医業外収支については、すべての病院よりデータを収集することができた。

###### ② 部門設定

「地域連携」を、補助・管理部門として捉えていた病院があった。

救急外来は処置後、入院部門のいずれかの科に振り分けをする部門と位置づけられるので、中央診療部門に登録した。

###### ③ 直接計上情報

一部の調査対象病院では、収益の一次計上において、Eファイルをもとに部門別に計上した。この場合、転棟ケースのため、正確に計上できない場合があった。

###### ④ 基礎情報

外来における給食食数の把握にあたり、透析を目的とした外来通院者の給食食数を調査票に記載した。

## (イ) レセプト・データもしくはE、F、Gファイル

レセプト・データもしくはE、F、Gファイルを収集した。病院別の収集データは図表 3-2 のとおりであった。

図表 3-2 病院ごとの収集データ一覧

No	病院	データ種類		備考
		入院	外来	
1	A病院	E、F、G	レセプト・データ	
2	B病院	E、F、G	レセプト・データ	
3	C病院	レセプト・データ	レセプト・データ	
4	D病院	レセプト・データ	レセプト・データ	
5	E病院	E、F	レセプト・データ	Gファイルは収集せず
6	F病院	E、F、G	E、F、G	
7	G病院	レセプト・データ	レセプト・データ	
8	H病院	E、F、様式5	E、F、様式5	様式5はGファイルの代替

(注1) A病院、B病院、およびE病院は、外来のE、Fファイルの代替として、レセプト・データを用いた。

(注2) E、F、Gファイルを収集したが、収集されたファイルの記録状況を確認後、診療行為の実施状況は診療明細情報であるEファイルを用いて把握し、Fファイルは実施場所等の参考情報を得るためにのみ利用した。

## (ウ) 医師勤務に関する調査

各調査協力病院の調査方法は図表 3-3 のとおりであった。

図表 3-3 調査協力病院ごとの調査方法

No	病院名	医師勤務に関する調査		
		方法1	方法2	方法3
1	A病院	—	—	○
2	B病院	—	—	○
3	C病院	○	○	○
4	D病院	—	—	○
5	E病院	—	—	○
6	F病院	—	—	○
7	G病院	○	—	—
8	H病院	—	—	○

## (エ) 手術、検査、画像診断の実施場所に関する調査

特になし

3.1.1.2. 特殊原価調査

(1) 調査結果が回収されるまでに要した日数

調査結果が回収されるまでに要した日数は、図表 3-4 のとおりであった。ただし、日数は、病院説明会から調査班のデータ受領日までの期間であり、休日を含んだものである。なお、データ収集は平成 18 年 12 月 22 日から開始した。

図表 3-4 調査結果が回収されるまでに要した日数（特殊原価調査）（単位：日）

No	調査項目	病院			平均
		A	E	I	
1	設備関係費等価係数の作成のため調査	48	61	55	55
2	給与費、材料費等価係数の作成のための調査	22	—	—	22

(2) 調査票の収集について

(ア) 病院個別の収集方法について

各病院の保有する設備関係費データを事前に入手し、各病院の実態に即した調査シートを作成し、データを収集した。

(イ) データの収集件数について

特殊原価調査にて収集したデータを基に作成できた等価係数件数は、診療報酬点数表部別に図表 3-5 となった。

設備関係費の等価係数作成実績件数は、手術で 110 件、検査（院内）で 34 件、画像診断で 10 件であった。

図表 3-5 診療報酬点数表部別等価係数作成実績表

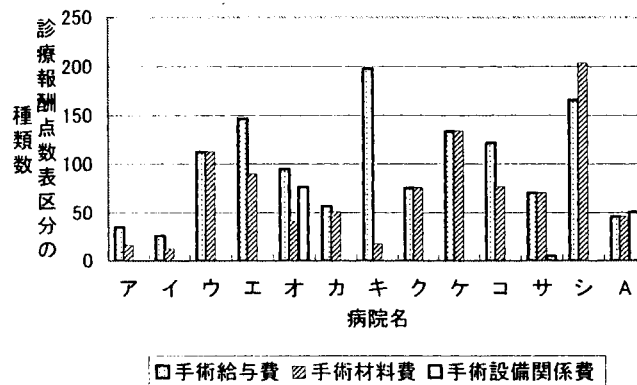
診療報酬点数表		等価係数作成実績件数		
部	区分種類数（全数）	給与費	材料費	設備関係費
手術	964 種類	413 種類 (409 種類)	357 種類 (352 種類)	110 種類
検査（院内）	194 種類	146 種類 (138 種類)	97 種類 (97 種類)	34 種類
検査（院外）	27 種類	24 種類 (24 種類)		
画像診断	16 種類	13 種類 (13 種類)	10 種類 (10 種類)	10 種類

(注) 給与費の等価係数および材料費の等価係数は、平成16年度調査研究における実績（カッコ内に記載）を含めて表示

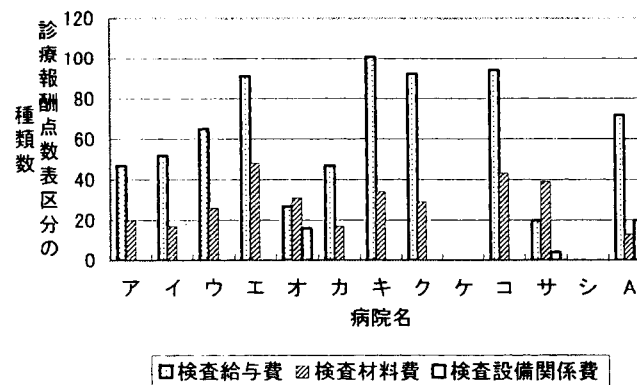
個別の病院ごとに作成できた診療報酬点数表区分の種類数は図表 3-6 のとおりであった。図表中、「ア」から「シ」は、平成 16 年度調査協力病院を表す。

ただし、平成 16 年度でのウ、エ、オ、キ、サ病院は、それぞれ、平成 17 年度調査研究の C、D、E、G、I 病院である。

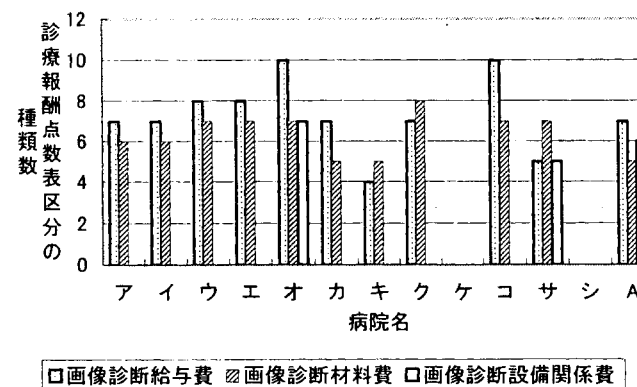
図表 3-6 個別の病院ごとに等価係数を作成できた診療報酬点数表区分の種類数（手術）



図表 3-7 個別の病院ごとに等価係数を作成できた診療報酬点数表区分の種類数（検査）

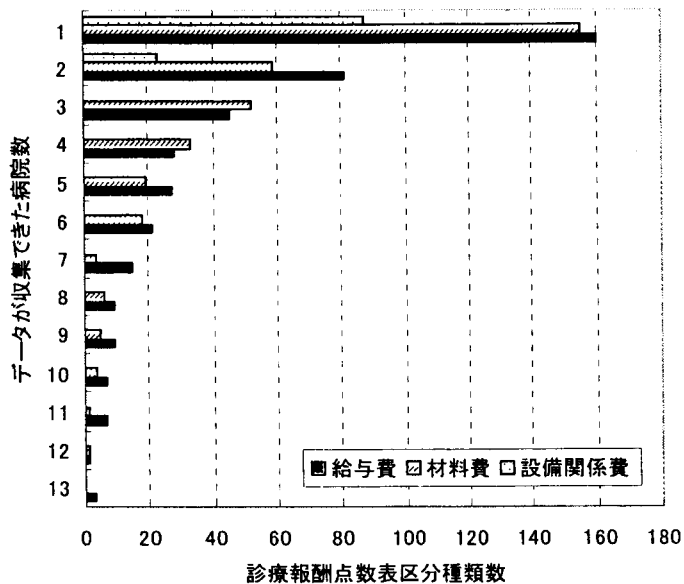


図表 3-8 個別の病院ごとに等価係数を作成できた診療報酬点数表区分の種類数（画像診断）

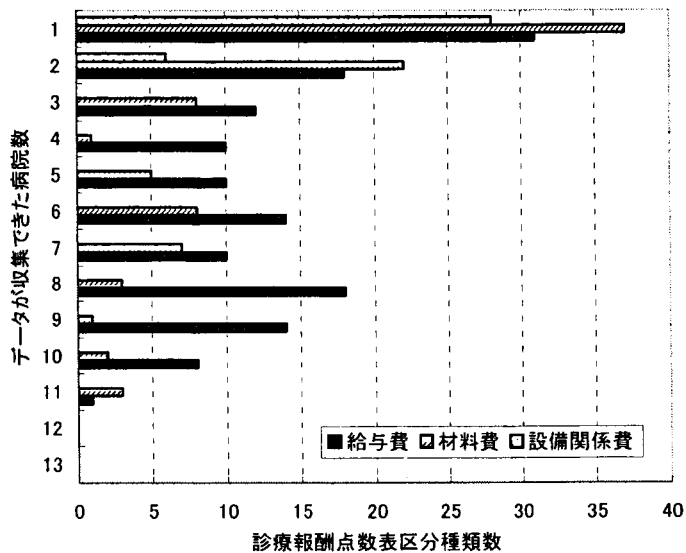


また、収集できた病院数を診療報酬点数区分別にみると、図表 3-9、図表 3-10、図表 3-11 のとおりであった。

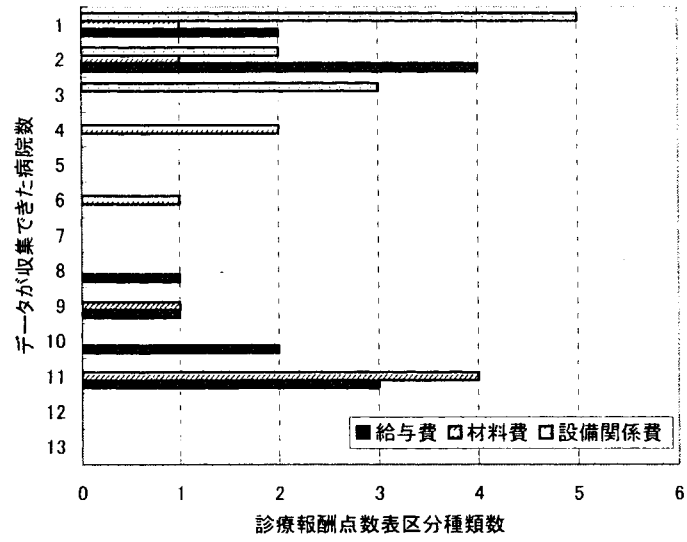
図表 3-9 データを収集できた病院数と診療報酬点数表区分の種類数  
(手術)



図表 3-10 データを収集できた病院数と診療報酬点数表区分の種類数  
(検査)



図表 3-11 データを収集できた病院数と診療報酬点数表区分の種類数  
(画像診断)



## 3.2. 集計結果

### 3.2.1. 部門別収支計算結果

#### 3.2.1.1. 病院別の収支計算結果（入院、外来、中央診療、補助・管理の各部門別）

病院別の収支計算結果を、入院、外来、中央診療、補助・管理の各部門別に集計した。

三次配賦において、手術、検査および画像診断の各部署に計上されていた医業収益、費用は当該病院で作成した等価係数を使用し原価計算を行った。

ただし、平成16年度調査研究および平成17年度調査研究において特殊原価調査を実施しなかった病院については、特殊原価調査より導出された標準的等価係数を使用し、導出した。

なお、設備関係費に関する標準的等価係数を用いた配賦は、「第4章 考察」を参照のこと。

病院ごとの収支計算の三次配賦は、特殊原価調査を実施しない病院については、標準的等価係数を用いて計算した。

病院ごとに使用した等価係数の種類は、図表 3-12 のとおりであった。

ただし、標準的等価係数は、設備関係費の等価係数を含まない。

設備関係費の等価係数を用いた計算および標準的等価係数を用いた収支計算の考察は、「第4章 考察」を参照のこと。

図表 3-12 病院ごとの収支計算に使用した等価係数の種類

No	病院名	収支計算に使用した等価係数の種類	
		病院独自の等価係数	標準的等価係数
1	A病院	○	—
2	B病院	—	○
3	C病院	○	—
4	D病院	○	—
6	E病院	○	—
7	F病院	—	○
8	G病院	○	—
9	H病院	—	○



3.2.1.2. 医業収支における一次計上および二次配賦結果について

病院ごとに、入院、外来、中央診療、補助・管理部門別の収益および費用の比率を算出した。

なお、各病院の病床数は、図表 3-13 のとおりである。ただし、I 病院は特殊原価調査のみを実施したため、結果は記載しない。

図表 3-13 調査協力病院ごとの病床数

病院名	病床数
A病院	160
B病院	160
C病院	199
D病院	274
E病院	304
F病院	329
G病院	360
H病院	1188
I病院	465

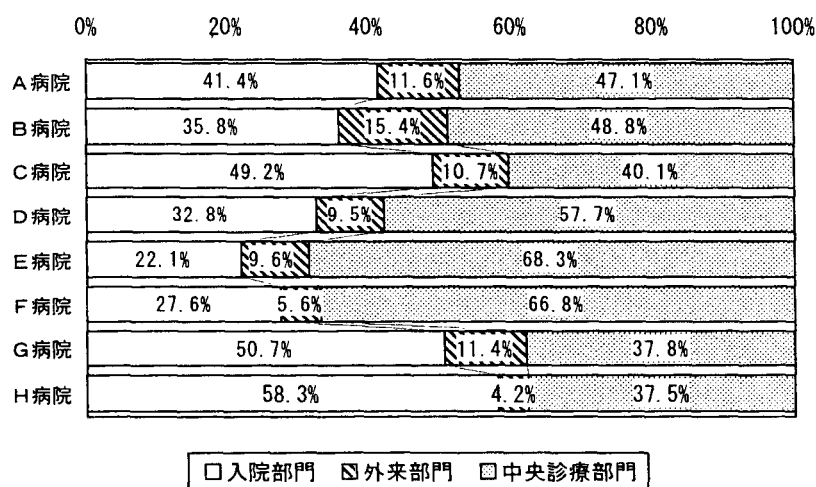
(1) 一次計上結果

(ア) 医業収益合計

医業収益を病院別にみると、入院部門の比率が最も大きい病院はH病院で、全体の58.3%を占めた。外来部門ではB病院の比率が最も大きく15.4%であった。中央診療部門ではE病院が最も大きく68.3%であった。

ただし、D病院、E病院およびF病院の入院料収益は、まとめて入院診療収益に計上された。

図表 3-14 一次計上結果（医業収益合計）



### 第3章

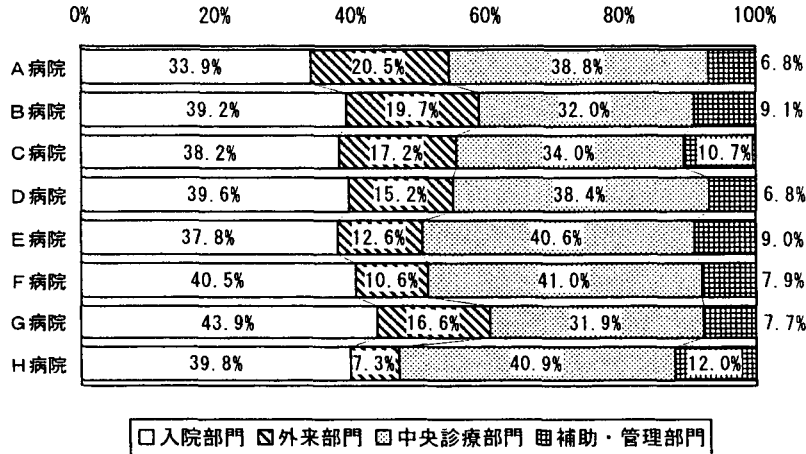
#### (イ) 医業費用合計

医業費用合計の構成比を病院別にみると、入院部門の比率が最も大きいのはG病院で、全体の43.9%を占めた。

外来部門では、A病院の比率が最も大きく20.5%であった。

中央診療部門ではF病院が最も大きく41.0%、補助・管理部門ではH病院が最も大きく12.0%であった。

図表 3-15 一次計上結果（医業費用合計）



#### ① 給与費

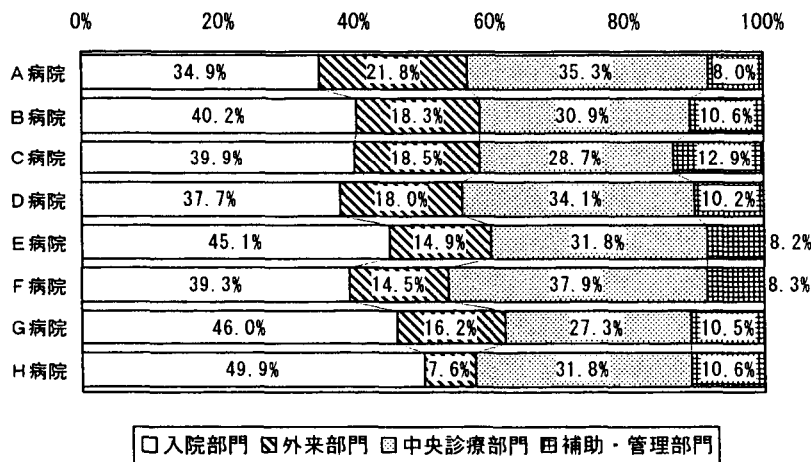
給与費を病院別にみると、入院部門の比率が大きいのはH病院で、全体の49.9%を占めた。

外来部門では、A病院の比率が大きく21.8%であった。

中央診療部門ではF病院が最も大きく、37.9%であった。

補助・管理部門ではC病院が最も大きく12.9%であった。

図表 3-16 一次計上結果（医業費用・給与費）



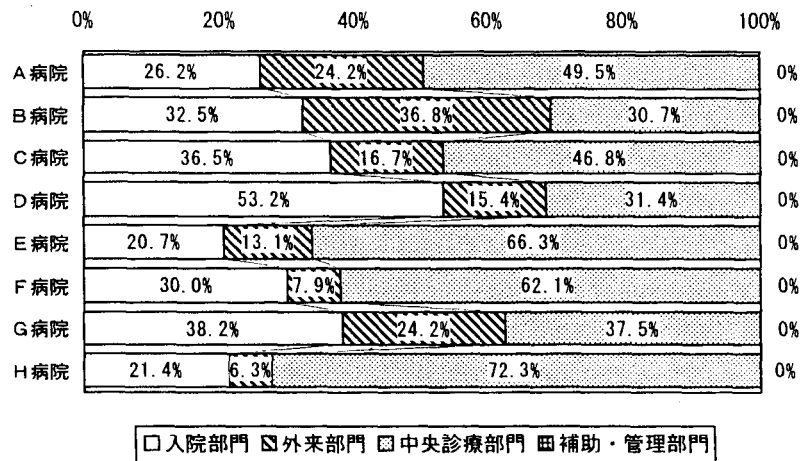
② 材料費

材料費を病院別にみると、入院部門の比率が最も大きいのはD病院で、全体の53.2%を占めた。

外来部門では、B病院の比率が最も大きく36.8%であった。

中央診療部門ではH病院が最も大きく72.3%、補助・管理部門はいずれの病院もゼロであった。

図表 3-17 一次計上結果（医業費用・材料費）



③ 経費

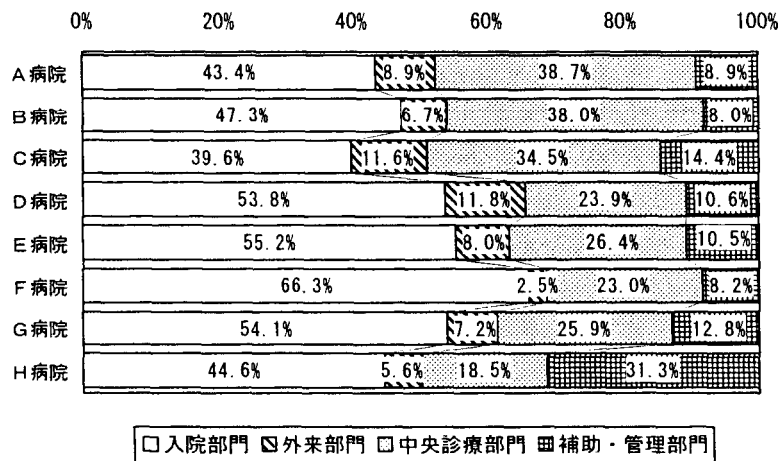
経費を病院別にみると、入院部門の比率が最も大きい病院は、F病院で、全体の66.3%であった。

外来部門では、D病院が最も大きく11.8%であった。

中央診療部門では、A病院が最も大きく38.7%であった。

補助・管理部門ではH病院が最も大きく31.3%であった。

図表 3-18 一次計上結果（医業費用・経費）



④ 設備関係費

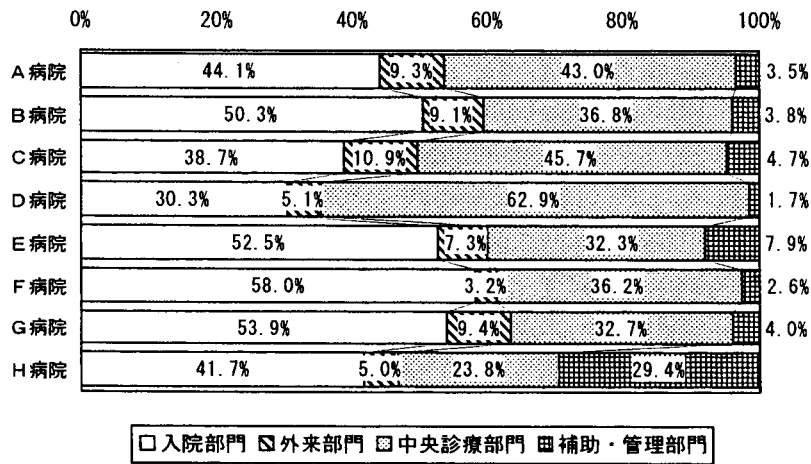
設備関係費を病院別にみると、入院部門が最も大きい病院はF病院で、全体の58.0%であった。

外来部門が最も大きい病院はC病院で、10.9%であった。

中央診療部門が最も大きい病院はD病院で、62.9%であった。

補助・管理部門ではH病院が最も大きく、29.4%であった。

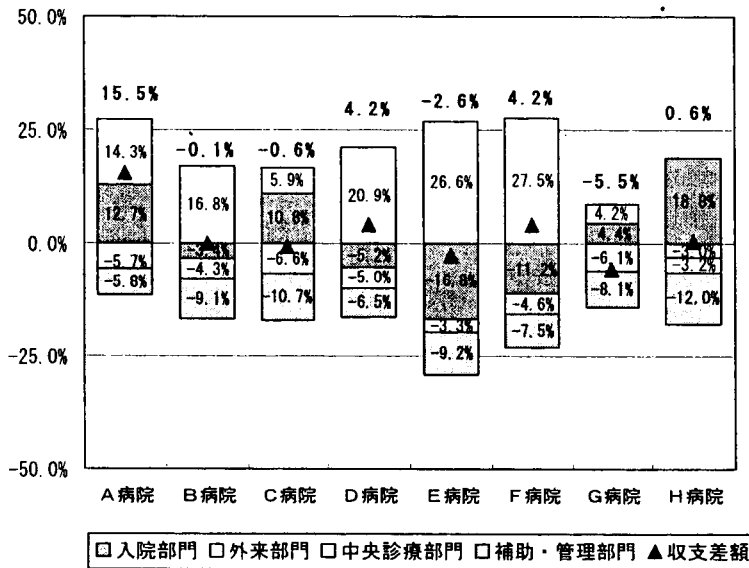
図表 3-19 一次計上結果（医業費用・設備関係費）



(ウ) 医業利益

医業収益合計を100としたときの各病院の医業利益率は、-2.6%~15.5%となっており、その部門別内訳は下記のとおりであった。

図表 3-20 一次計上結果（医業利益）

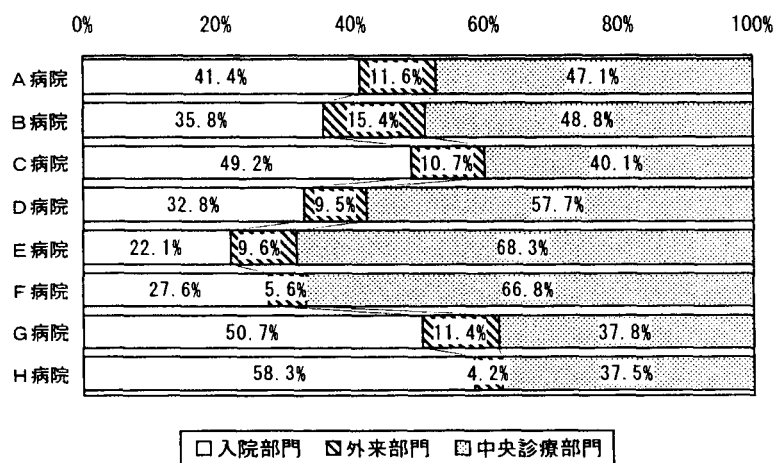


(2) 二次配賦結果

(ア) 医業収益合計

医業収益の二次配賦結果は、一次計上の結果 ((1) (ア)) と同じである。

図表 3-21 二次配賦結果 (医業収益) (再掲)



### 第3章

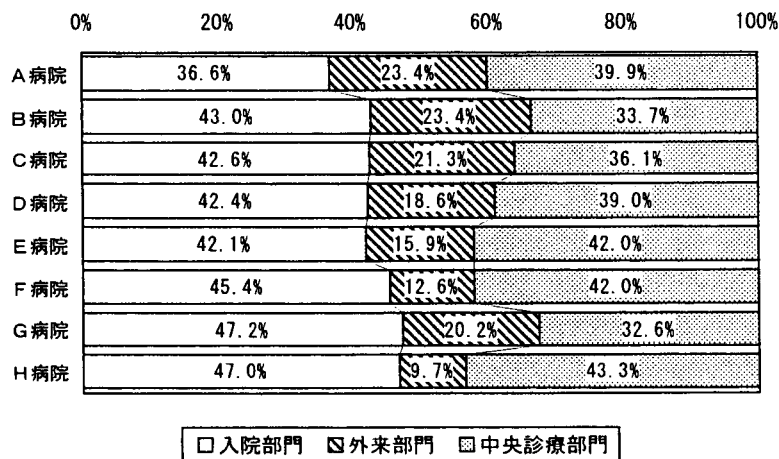
#### (イ) 医業費用合計

医業費用合計の構成比を病院別にみると、入院部門の比率が最も大きいのはG病院で、全体の47.2%を占めた。

外来部門では、A病院およびB病院の比率が最も大きく23.4%であった。

中央診療部門ではH病院が最も大きく43.3%であった。

図表 3-22 二次配賦結果（医業費用合計）



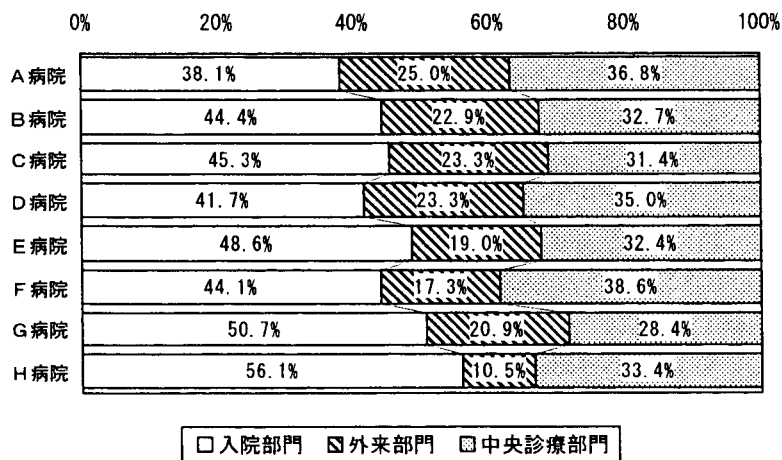
#### ① 給与費

給与費を病院別にみると、入院部門の比率が大きいのは、H病院で、全体の56.1%を占めた。

外来部門では、A病院の比率が大きく25.0%であった。

中央診療部門ではF病院が最も大きく、38.6%であった。

図表 3-23 二次計上結果（医業費用・給与費）



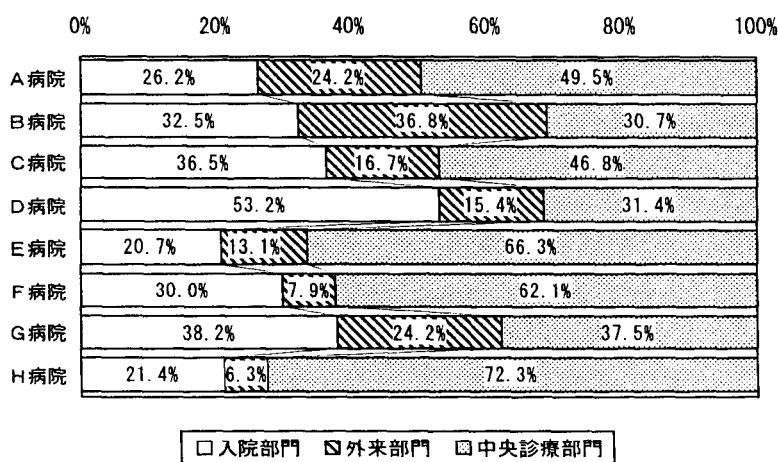
② 材料費

材料費を病院別にみると、入院部門の比率が大きいのは、D病院で、全体の53.2%を占めた。

外来部門では、B病院の比率が大きく36.8%であった。

中央診療部門ではH病院が最も大きく、72.3%であった。

図表 3-24 二次計上結果（医業費用・材料費）



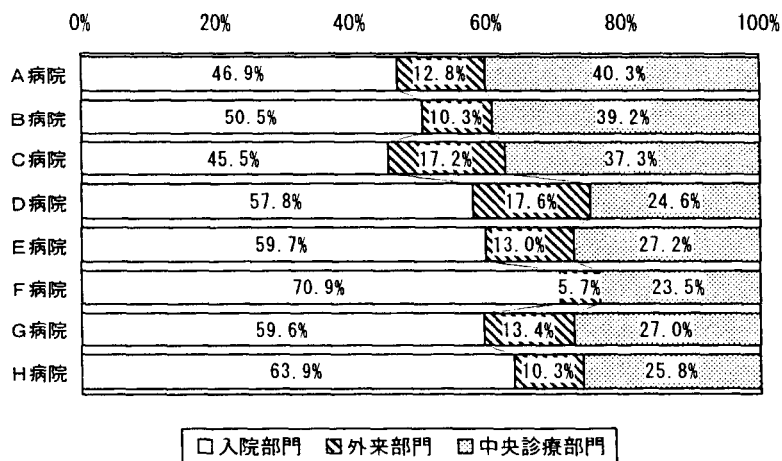
③ 経費

経費を病院別にみると、入院部門の比率が大きいのはF病院で、全体の70.9%を占めた。

外来部門では、D病院の比率が大きく17.6%であった。

中央診療部門ではA病院が最も大きく、40.3%であった。

図表 3-25 二次計上結果（医業費用・経費）



### 第3章

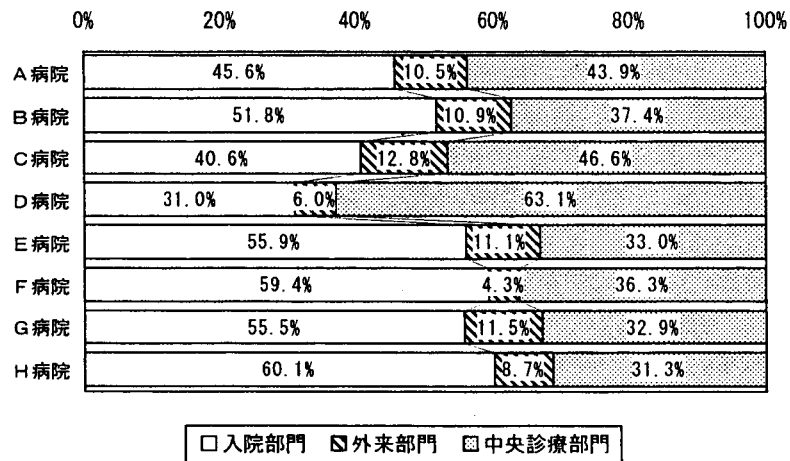
#### ④ 設備関係費

設備関係費を病院別にみると、入院部門の比率が大きいのはH病院で、全体の60.1%を占めた。

外来部門では、C病院の比率が大きく12.8%であった。

中央診療部門ではD病院が最も大きく、63.1%であった。

図表 3-26 二次計上結果（医業費用・設備関係費）

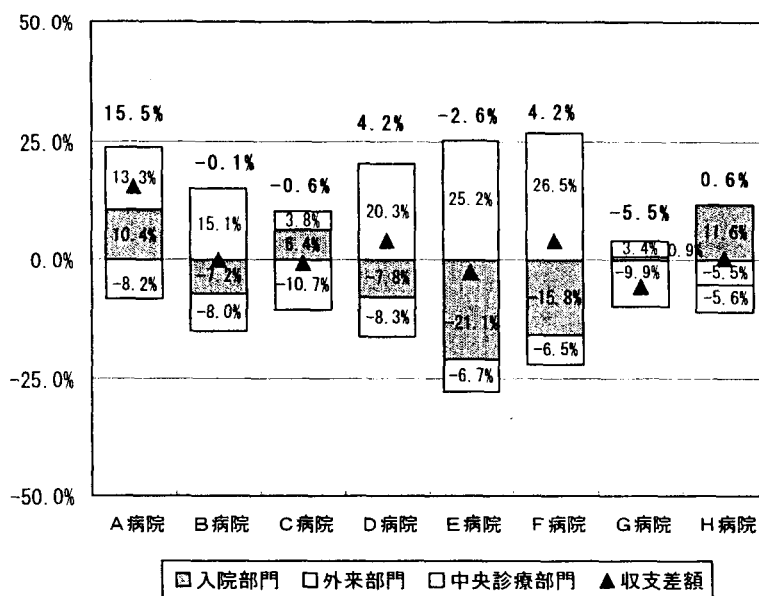




(ウ) 医業利益

二次配賦の結果から得られた各部門の医業収支へ寄与状況は図表 3-27 のとおりであった。

図表 3-27 二次配賦結果 (医業利益)



3.2.1.3. 医業収支および医業外収支における一次計上および二次配賦結果（参考）

(1) 一次計上結果

(ア) 医業収益および医業外収益合計

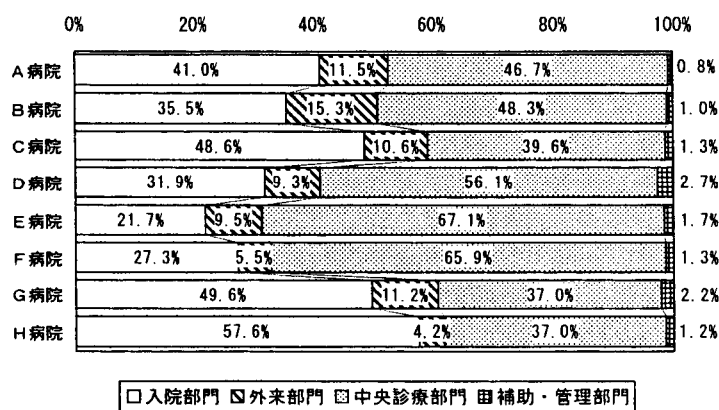
医業収益および医業外収益合計を病院別にみると、入院部門の比率が最も大きい病院はH病院で、全体の57.6%を占めた。

外来部門ではB病院の比率が最も大きく15.3%であった。

中央診療部門ではE病院が最も大きく67.1%であった。

医業外収益のみが計上される補助・管理部門では、D病院の比率が最も大きく2.7%であった。

図表 3-28 一次計上結果（医業収益および医業外収益合計）



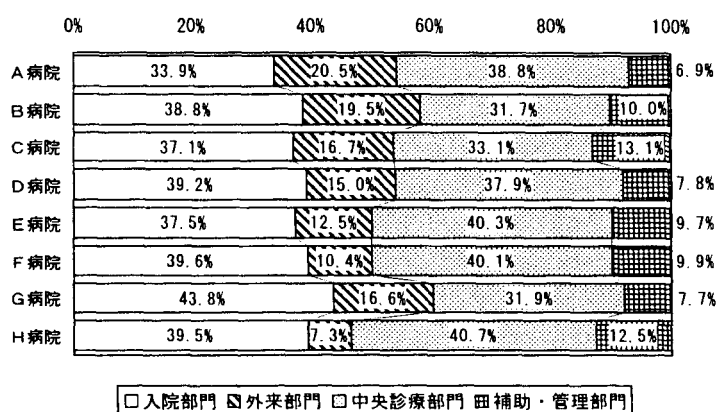
(イ) 医業費用および医業外費用合計

医業費用および医業外費用合計の構成比を病院別にみると、入院部門の比率が最も大きい病院はG病院で、全体の43.8%であった。

外来部門では、A病院の比率が最も大きく20.5%であった。

中央診療部門ではH病院が最も大きく40.7%、補助・管理部門ではC病院が最も大きく13.1%であった。

図表 3-29 一次計上結果（医業費用および医業外合計）



(2) 二次配賦結果

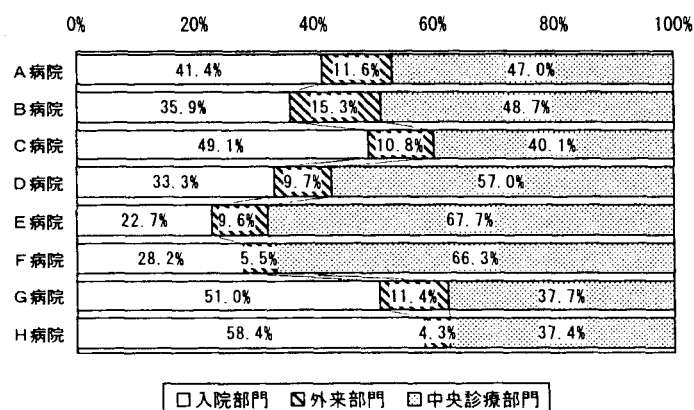
(ア) 医業収益および医業外収益合計

医業収益および医業外収益合計を病院別にみると、入院部門の比率が最も大きい病院はH病院で、全体の58.4%を占めた。

外来部門ではB病院の比率が最も大きく、15.3%であった。

中央診療部門ではE病院が最も大きく、67.7%であった。

図表 3-30 二次配賦結果（医業収益および医業外収益合計）

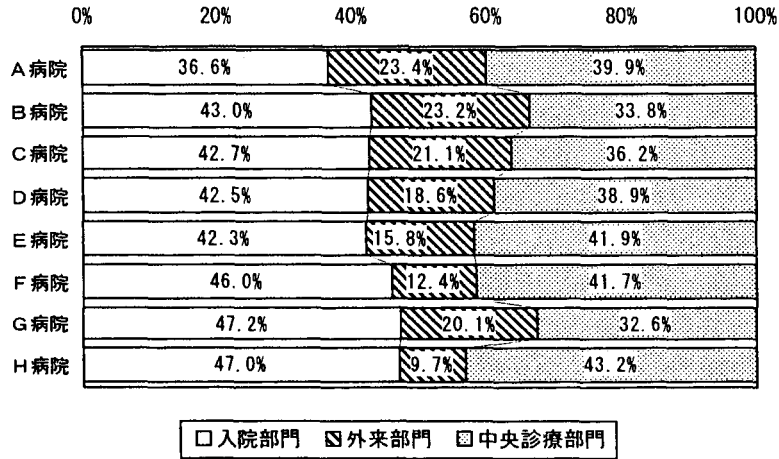


第3章

(イ) 医業費用および医業外費用合計

医業費用および医業外費用合計の構成比を病院別にみると、入院部門の比率が最も高いのはG病院で、全体の47.2%を占めた。外来部門では、A病院の比率が最も高く23.4%であった。中央診療部門ではH病院が最も大きく43.2%であった。

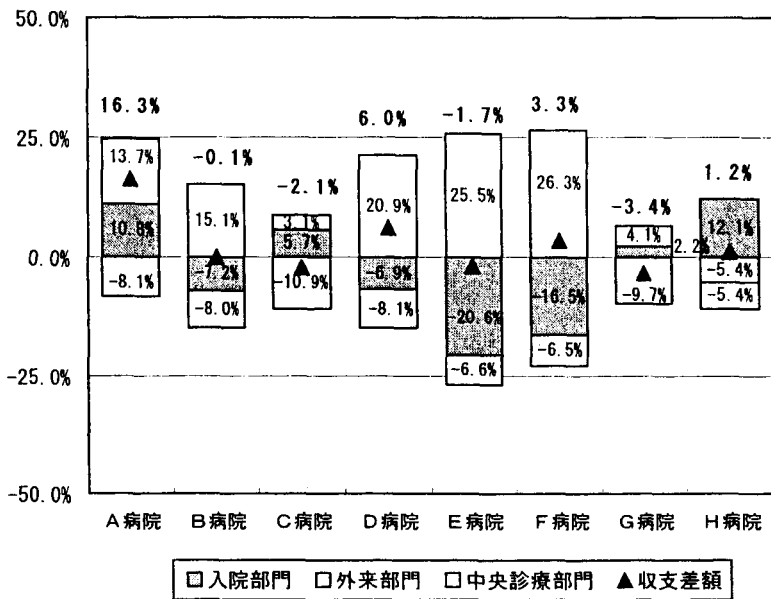
図表 3-31 二次配賦結果（医業費用および医業外費用合計）



(ウ) 医業利益および医業外利益

三次配賦の結果から得られた各部門の医業収支へ寄与状況は図表 3-32 のとおりであった。

図表 3-32 二次配賦結果（医業利益および医業外利益）



3.2.1.4. 三次配賦結果

三次配賦結果について、医業および医業外についてそれぞれ、内科系、外科系別に、患者1人1日当たりの収益と費用をみた。

ただし、内科系は「医療施設静態調査」病院票におけるグループⅠ、外科系はグループⅡに沿ったものとした。

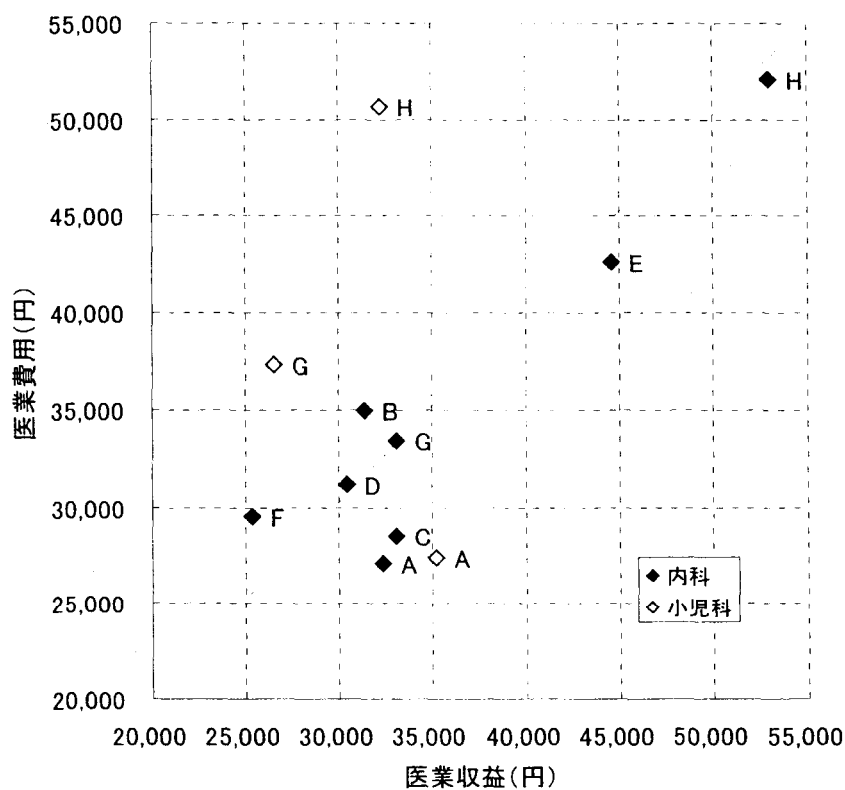
(1) 医業収支

(ア) 入院部門

① 内科系

入院部門の内科系における各診療科<sup>1</sup>の患者1人1日当たりの医業収益と医業費用をみると、図表 3-33 のとおりであった。

図表 3-33 内科系三次配賦結果（患者1人1日当たり入院部門・医業費用／医業収益）



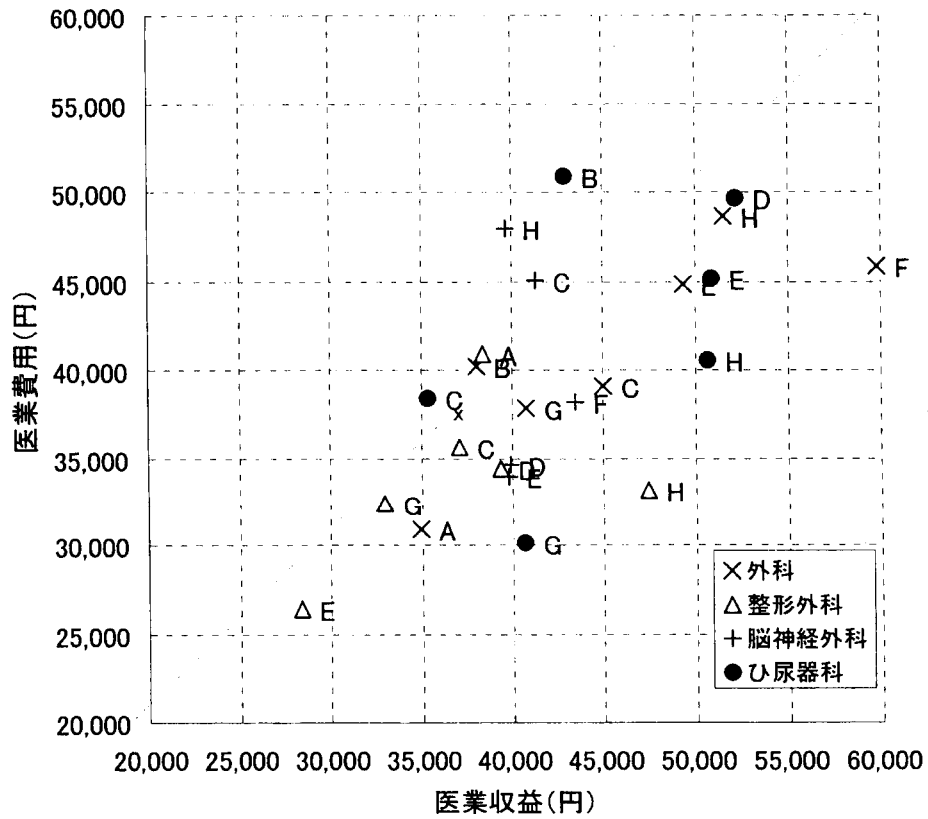
但し、アルファベットは、病院名を表す。

<sup>1</sup> 本分析では、内科、小児科を例にとりグラフ化した。

② 外科系

入院部門の外科系における各診療科<sup>2</sup>の患者1人1日当たりの医業収益と医業費用をみると、図表 3-34 のとおりであった。

図表 3-34 外科系三次配賦結果（患者1人1日当たり入院部門・医業費用／医業収益）



但し、アルファベットは、病院名を表す。

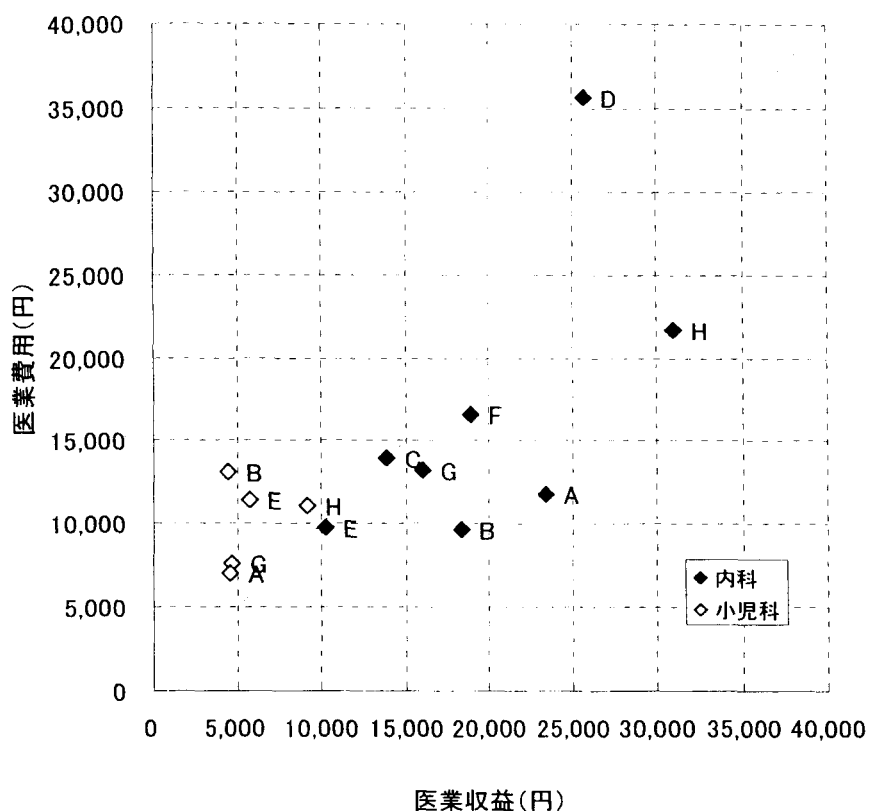
<sup>2</sup>本分析では、外科、整形外科、脳神経外科、泌尿器科を例にとりグラフ化した。

(イ) 外来部門

① 内科系

外来部門の内科系における各診療科<sup>3</sup>の患者1人1日当たりの医業収益と医業費用を診療科別にみると、多くの病院において小児科は赤字、内科は黒字であった。また、内科では、小児科と比べてばらつきがみられた。

図表 3-35 内科系三次配賦結果（患者1人1日当たり外来部門・医業費用／医業収益）



但し、アルファベットは、病院名を表す。

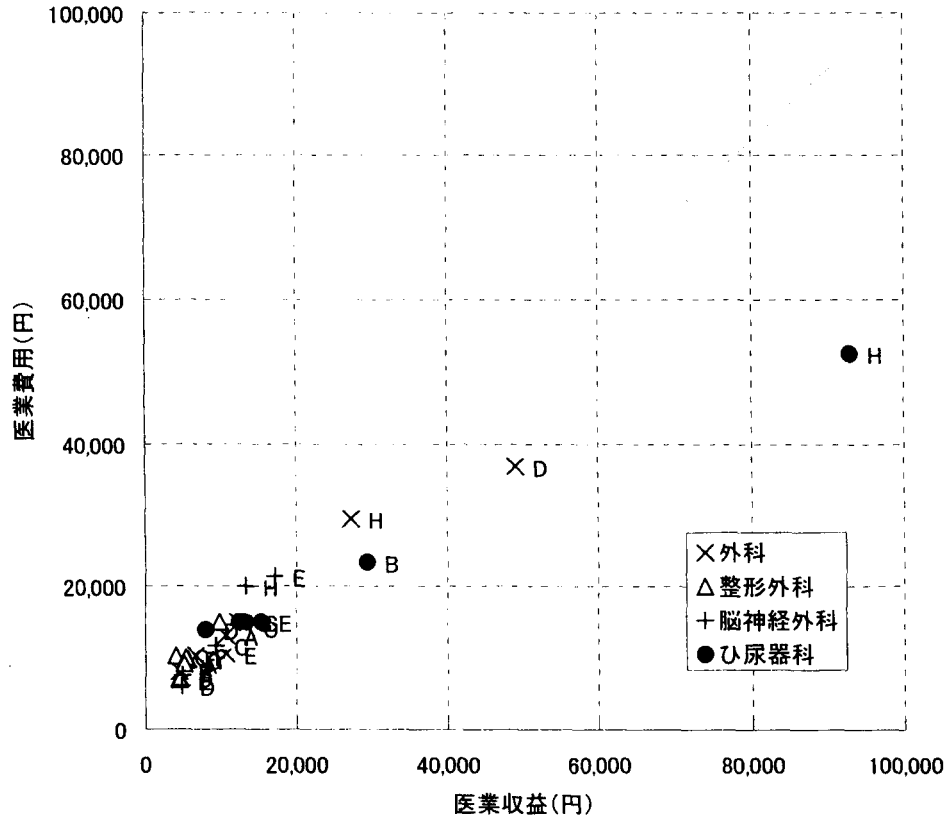
<sup>3</sup>本分析では、内科、小児科を例にとりグラフ化した。

第3章

② 外科系

外来部門の外科系における各診療科<sup>4</sup>の患者1人1日当たりの医業収益と医業費用をみると、赤字の診療科が多い。

図表 3-36 外科系三次配賦結果（患者1人1日当たり外来部門・医業費用／医業収益）



但し、アルファベットは、病院名を表す。

<sup>4</sup>本分析では、外科、整形外科、脳神経外科、泌尿器科を例にとりグラフ化した。



(ウ) 入院部門・外来部門を合わせた結果（参考）

病院全体について、診療科別収支計算を病院ごとに行った。

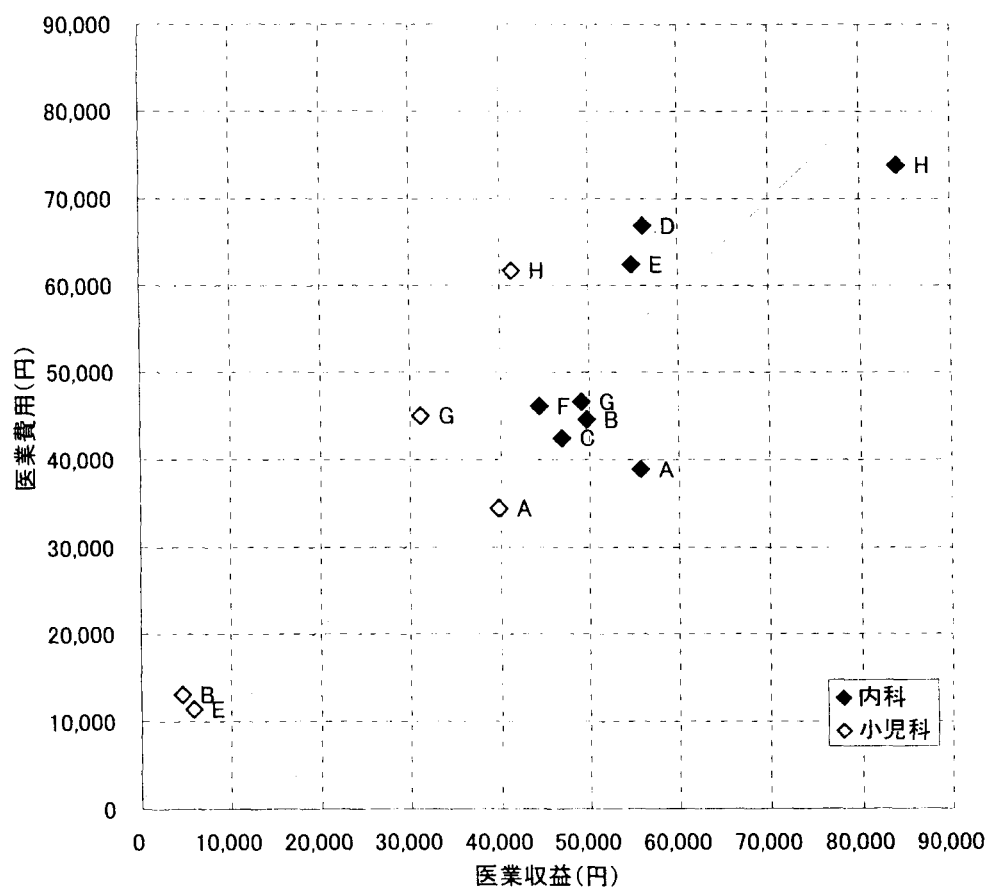
① 内科系

内科系診療科の結果は、図表 3-37 のとおりであった。

小児科は、A病院を除き、赤字であった。

ただし、B病院およびE病院における小児科は外来部門のみであった。

図表 3-37 内科系三次配賦結果（患者1人1日当たり医業費用／医業収益）



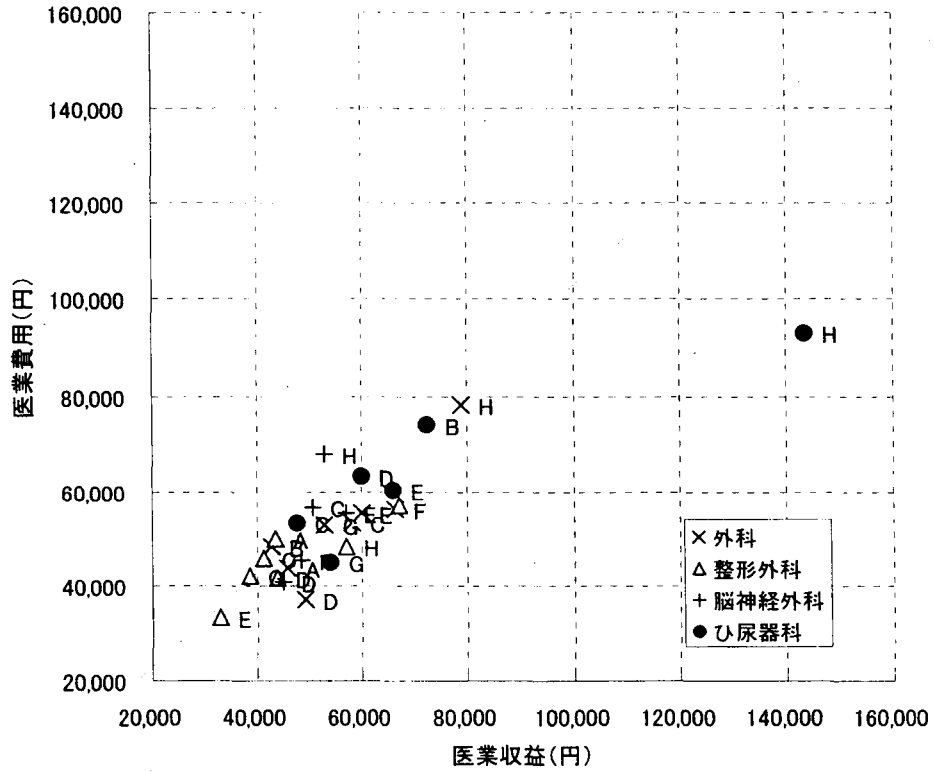
但し、アルファベットは、病院名を表す。

② 外科系

外科系診療科の結果は、図表 3-38 のとおりであった。

ただし、D病院の外科は外来部門のみであった。

図表 3-38 外科系三次配賦結果（患者1人1日当たり医業費用／医業収益）



但し、アルファベットは、病院名を表す。

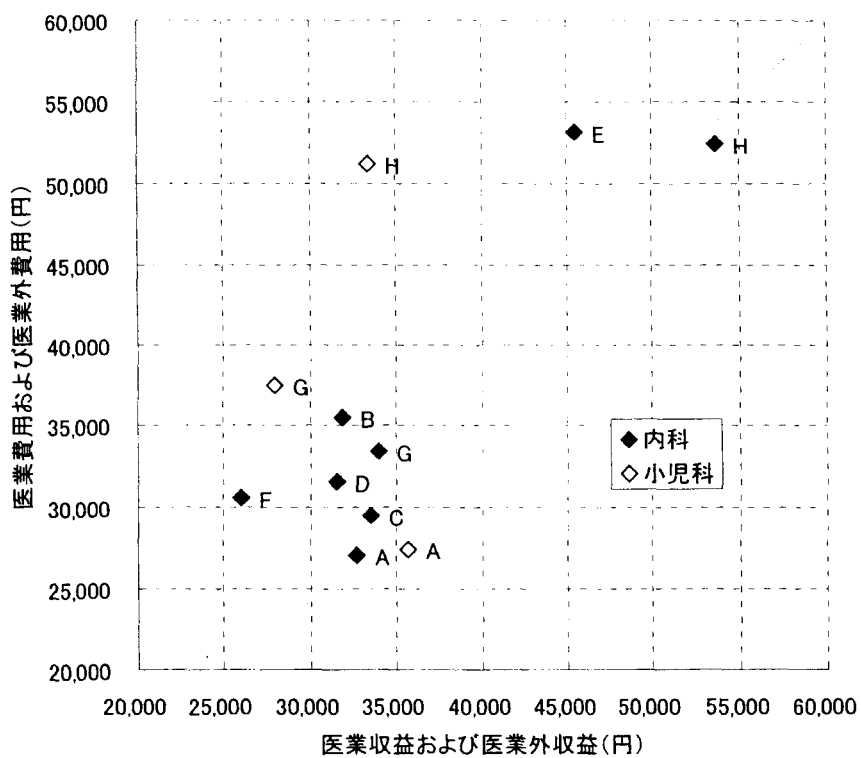
(2) 医業収支および医業外収支 (参考)

(ア) 入院部門

① 内科系

入院部門の内科系における各診療科<sup>5</sup>の患者1人1日当たりの医業収益と医業費用をみると、図表 3-39 のとおりであった。

図表 3-39 内科系三次配賦結果  
(患者1人1日当たり入院部門・(医業費用および医業外費用) / (医業収益および医業外収益))



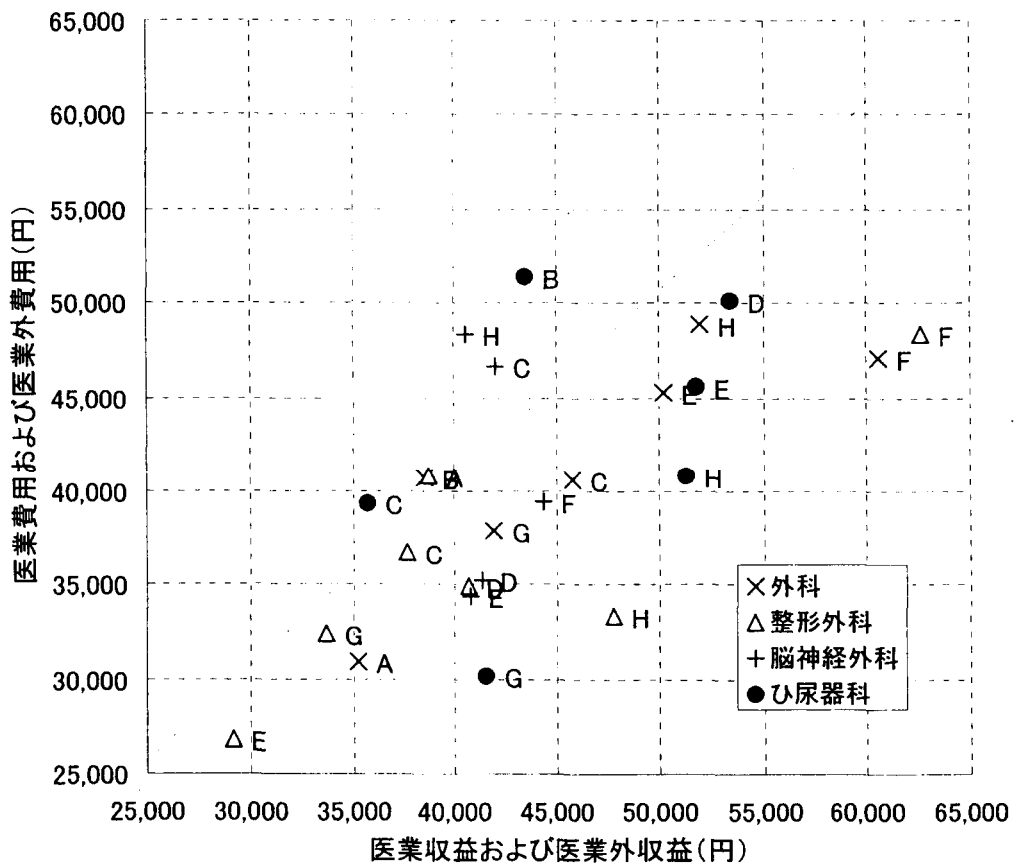
但し、アルファベットは、病院名を表す。

<sup>5</sup> 本分析では、内科、小児科を例にとりグラフ化した。

② 外科系

入院部門の外科系における各診療科<sup>6</sup>の患者1人1日当たりの医業収益と医業費用をみると、図表 3-40 のとおりであった。

図表 3-40 外科系三次配賦結果  
(患者1人1日当たり入院部門・(医業費用および医業外費用) / (医業収益および医業外収益))



但し、アルファベットは、病院名を表す。

<sup>6</sup>本分析では、外科、整形外科、脳神経外科、泌尿器科を例にとりグラフ化した。

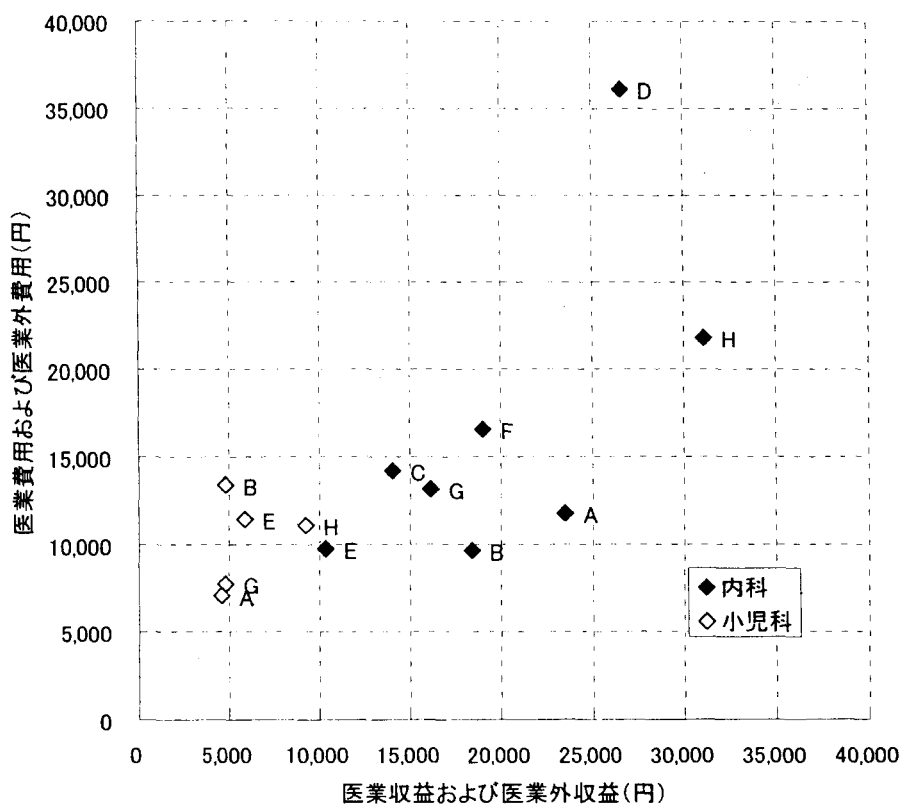
(イ) 外来部門

① 内科系

外来部門の内科系における各診療科<sup>7</sup>の患者1人1日当たりの医業および医業外収益と、医業および医業外費用を診療科別にみると、小児科は赤字、内科は1病院を除いて黒字であった。

また、内科では、小児科と比べてばらつきがみられた。

図表 3-41 内科系三次配賦結果  
(患者1人1日当たり外来部門・(医業費用および医業外費用) / (医業収益および医業外収益))



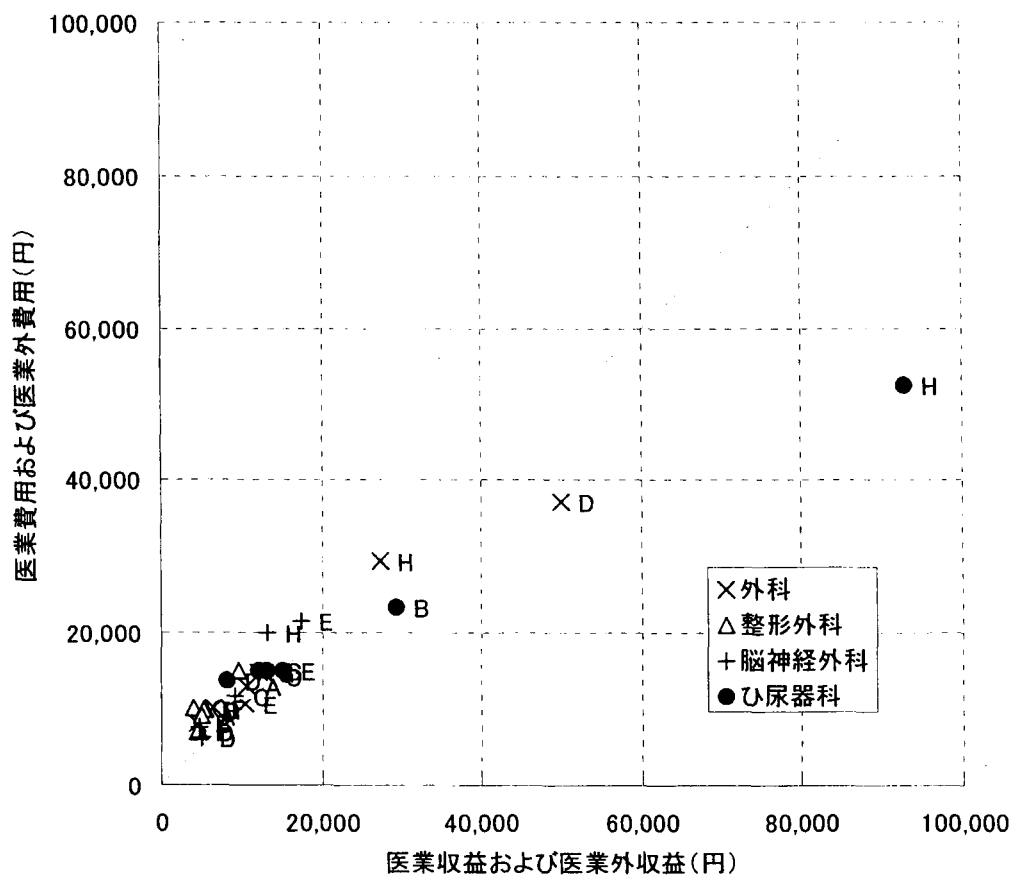
但し、アルファベットは、病院名を表す。

<sup>7</sup>本分析では、内科、小児科を例にとりグラフ化した。

② 外科系

外来部門の外科系における各診療科<sup>8</sup>の患者1人1日当たりの医業収益と医業費用をみると、赤字の診療科が多い。

図表 3-42 外科系三次配賦結果  
(患者1人1日当たり外来部門・(医業費用および医業外費用) / (医業収益および医業外収益))



但し、アルファベットは、病院名を表す。

<sup>8</sup>本分析では、外科、整形外科、脳神経外科、泌尿器科を例にとりグラフ化した。

(ウ) 入院部門・外来部門を合わせた結果 (参考)

病院全体について、診療科別収支計算を病院ごとに行った。

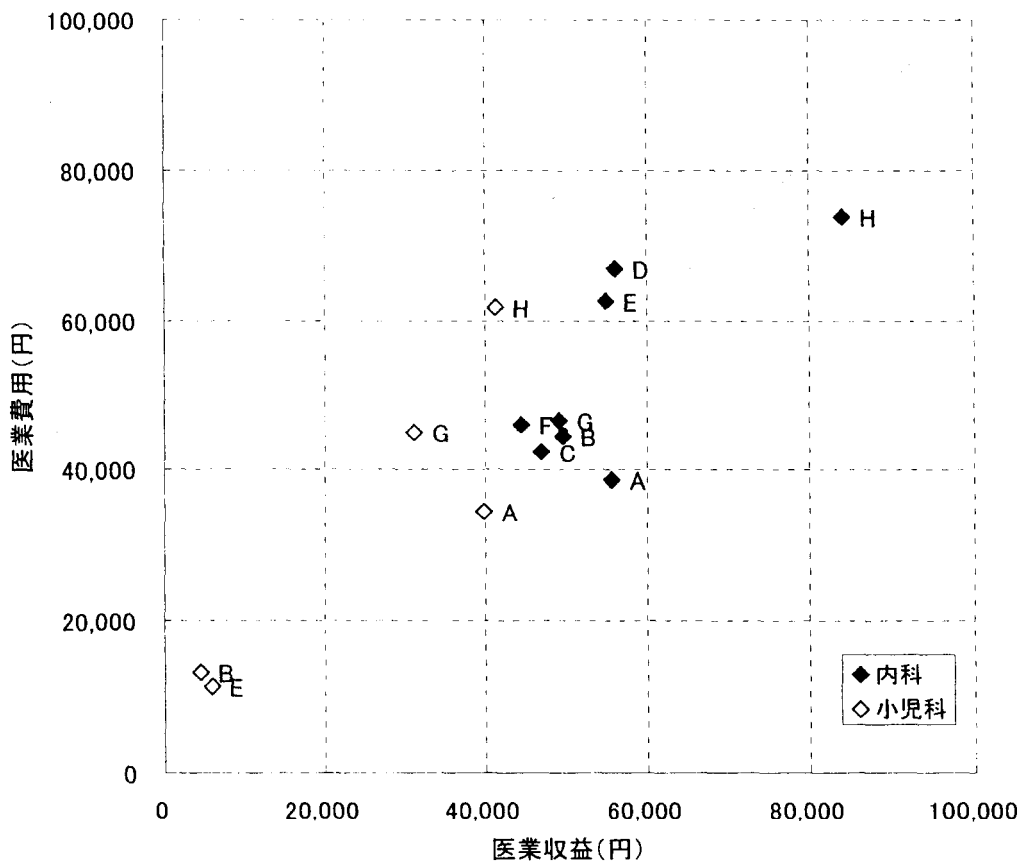
① 内科系

内科系診療科の結果は、図表 3-43 のとおりであった。

小児科は、A病院を除き、赤字であった。

ただし、B病院およびE病院における小児科は外来部門のみであった。

図表 3-43 内科系三次配賦結果  
(患者1人1日当たり (医業費用および医業外費用) / (医業収益および医業外収益))



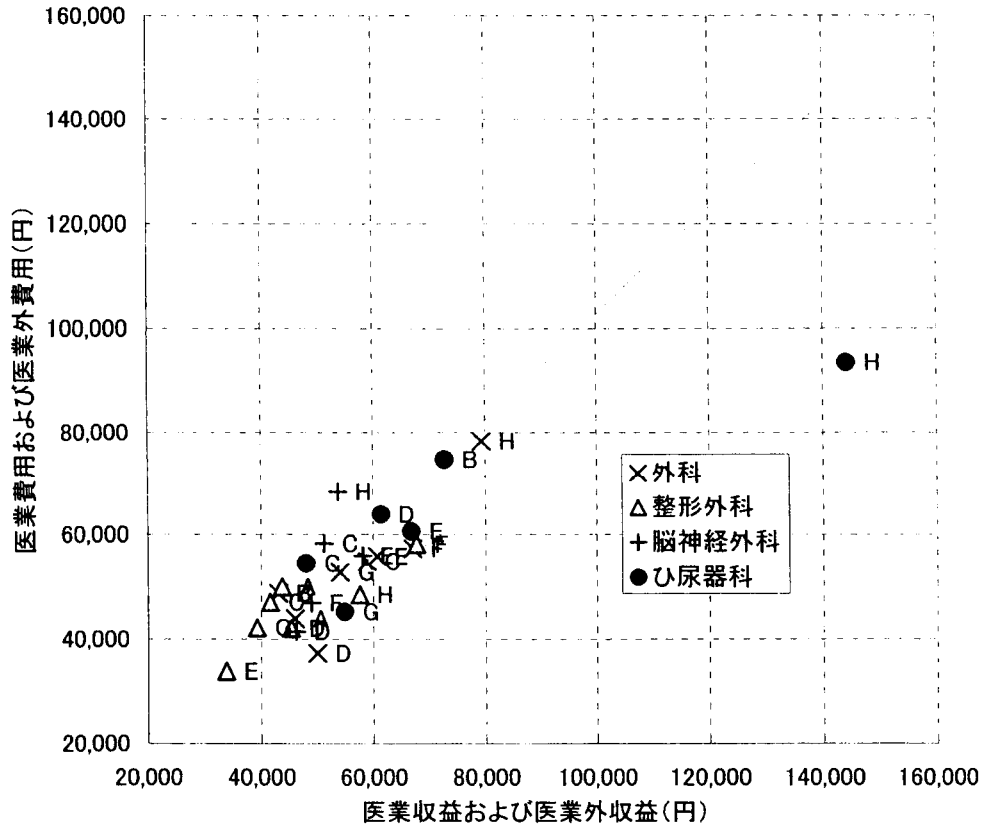
但し、アルファベットは、病院名を表す。

② 外科系

外科系診療科の結果は、図表 3-44 のとおりであった。

ただし、D病院の外科は外来部門のみであった。

図表 3-44 外科系三次配賦結果  
 (患者1人1日当たり (医業費用および医業外費用) / (医業収益および医業外収益))



但し、アルファベットは、病院名を表す。



### 3.2.1.5. 収支計算例

#### (1) 入院・外来別の診療科ごとの収支計算例（全体）

全病院（計8病院）に対する入院・外来別の診療科ごとの収支計算を行った（図表 3-45）。

各計算結果は、施設全体の収益額を100とした場合の割合とした（数値）。

さらに、診療科別の収支構造を明らかにするため、各部門による項目別部門合計への寄与率を計算した（カッコ付数値）。

ただし、各項目の割合は、各病院について計算した割合に対し、さらに全病院について単純平均値を算出したものである。

よって、病院の特性を含んでおらず、計算例とした。

図表 3-45 に示したとおり、入院部門は施設全体の医業収益の約7割、外来部門は約3割を占めた。医業費用については、入院部門が約7割、外来部門が約3割であった。

医業利益については、入院部門で2.8%の黒字、外来部門で1.9%の赤字であった。

診療科別にみると、入院部門では外科が0.9%の黒字、循環器科、小児科、産婦人科が0.8%の赤字であった。外来部門では内科が2.5%の黒字、整形外科が1.0%の赤字であった。

医業利益および医業外利益の合算値については、入院部門で3.4%の黒字、外来部門で1.8%の赤字であった。

診療科別にみると、入院部門では外科が0.9%の黒字、小児科が0.8%の赤字であった。外来部門では内科が2.5%の黒字、整形外科が1.0%の赤字であった。

第3章

図表 3-45 三次配賦で得られた診療科別の収支計算例 (n=8)  
 (上段：施設全体医業収益額を100とした場合の各項目の占める割合)  
 (下段：項目別部門合計を100とした場合の各部門の占める割合)

(入院)

	三次配賦 入院部門											
	内科	精神・神経科	神経科	呼吸器科	消化器科	循環器科	小児科	外科	整形外科	形成・美容外科	脳神経外科	呼吸器外科
I 医業収益	12.1 (12.1)	1.8 (1.8)	2.2 (2.2)	3.3 (3.3)	5.2 (5.2)	4.6 (4.6)	1.9 (1.9)	8.8 (8.8)	7.7 (7.7)	0.9 (0.9)	7.0 (7.0)	0.4 (0.4)
II 医業費用	11.9 (12.0)	1.4 (1.5)	2.1 (2.1)	3.7 (3.7)	3.9 (3.9)	5.3 (5.4)	2.7 (2.8)	7.9 (8.0)	7.1 (7.2)	0.8 (0.8)	6.7 (6.8)	0.4 (0.4)
1 材料費	2.6 (12.0)	0.2 (0.7)	0.3 (1.5)	0.8 (3.6)	0.7 (3.1)	2.3 (10.6)	0.2 (1.1)	1.5 (7.1)	2.2 (10.1)	0.1 (0.4)	1.6 (7.2)	0.1 (0.3)
2 給与費	6.2 (11.7)	0.8 (1.5)	1.2 (2.3)	1.8 (3.4)	2.3 (4.3)	1.7 (3.3)	1.7 (3.2)	4.6 (8.7)	3.3 (6.2)	0.5 (0.9)	3.5 (6.7)	0.3 (0.5)
3 委託費	0.5 (9.4)	0.1 (2.0)	0.1 (1.8)	0.2 (3.9)	0.3 (4.7)	0.2 (3.5)	0.1 (2.2)	0.3 (4.9)	0.3 (5.2)	0.0 (0.7)	0.3 (5.2)	0.0 (0.3)
4 設備関係費	1.5 (13.3)	0.2 (1.9)	0.2 (2.0)	0.6 (4.9)	0.4 (3.3)	0.5 (4.8)	0.4 (3.9)	0.9 (7.9)	0.8 (7.2)	0.1 (0.8)	0.7 (6.3)	0.0 (0.3)
5 研究研修費	0.1 (13.4)	0.0 (1.7)	0.0 (1.4)	0.0 (3.6)	0.0 (4.0)	0.0 (5.2)	0.0 (3.1)	0.0 (7.0)	0.0 (6.2)	0.0 (0.6)	0.0 (5.2)	0.0 (0.3)
6 経費	0.8 (13.4)	0.1 (2.3)	0.1 (2.3)	0.3 (4.1)	0.3 (4.5)	0.5 (7.3)	0.2 (3.4)	0.5 (7.5)	0.5 (7.2)	0.1 (0.9)	0.5 (7.6)	0.0 (0.4)
7 控除対象外消費税等負担額	0.0 (9.4)	0.0 (1.9)	0.0 (2.7)	0.0 (6.0)	0.0 (4.4)	0.0 (13.2)	0.0 (5.1)	0.0 (6.5)	0.0 (8.1)	0.0 (1.6)	0.0 (3.6)	0.0 (1.3)
8 本部配賦費	0.2 (24.2)	0.0 (0.0)	0.0 (5.3)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (7.0)	0.0 (0.2)	0.1 (15.1)	0.1 (10.1)	0.0 (0.9)	0.1 (15.1)	0.0 (0.0)
III 医業利益(I-II)	0.2 (20.8)	0.4 (43.0)	0.1 (15.1)	-0.4 (-41.4)	1.3 (147.4)	-0.8 (-84.3)	-0.3 (-91.7)	0.9 (101.9)	0.5 (60.3)	0.1 (11.6)	0.3 (33.7)	0.0 (0.6)
IV 医業外収益	0.2 (14.1)	0.0 (1.8)	0.0 (2.5)	0.1 (7.0)	0.1 (7.9)	0.1 (5.3)	0.1 (4.6)	0.1 (8.4)	0.1 (7.9)	0.0 (1.0)	0.2 (10.4)	0.0 (0.3)
V 医業外費用	0.2 (20.1)	0.0 (1.3)	0.0 (1.9)	0.0 (4.4)	0.0 (5.0)	0.1 (7.0)	0.0 (1.8)	0.1 (10.9)	0.1 (8.4)	0.0 (1.1)	0.1 (13.0)	0.0 (0.2)
VI 医業利益及び医業外利益(III+IV-V)	0.2 (14.0)	0.4 (26.3)	0.2 (10.3)	-0.3 (-19.6)	1.4 (91.6)	-0.7 (-48.3)	-0.8 (-50.0)	0.9 (61.5)	0.6 (38.3)	0.1 (7.1)	0.3 (22.4)	0.0 (0.5)

	三次配賦 入院部門												
	心臓血管外科	小児外科	皮膚科	泌尿器科	産婦人科	腫瘍科	眼科	耳鼻いんこう・ 耳鼻咽喉科	放射線科	麻酔科	リウマチ科	リハビリテー ション科	入院計
I 医業収益	2.2 (2.2)	0.2 (0.2)	0.1 (0.1)	3.3 (3.3)	3.5 (3.5)	0.3 (0.3)	1.3 (1.3)	1.2 (1.2)	0.4 (0.4)	0.1 (0.1)	1.7 (1.7)	0.1 (0.1)	70.3 (70.3)
II 医業費用	1.5 (1.5)	0.3 (0.3)	0.1 (0.1)	3.3 (3.4)	4.4 (4.4)	0.2 (0.2)	0.7 (0.7)	0.9 (0.9)	0.5 (0.5)	0.1 (0.1)	0.9 (0.9)	0.5 (0.5)	67.5 (68.1)
1 材料費	0.9 (4.2)	0.1 (0.3)	0.0 (0.0)	0.7 (3.2)	0.4 (1.9)	0.0 (0.2)	0.1 (0.4)	0.1 (0.6)	0.0 (0.1)	0.0 (0.2)	0.3 (1.5)	0.0 (0.1)	15.2 (70.4)
2 給与費	0.3 (0.7)	0.2 (0.4)	0.0 (0.1)	1.9 (3.6)	2.9 (5.5)	0.1 (0.3)	0.4 (0.8)	0.5 (1.0)	0.3 (0.6)	0.0 (0.1)	0.4 (0.8)	0.3 (0.6)	35.5 (67.2)
3 委託費	0.0 (0.7)	0.0 (0.2)	0.0 (0.1)	0.1 (2.2)	0.2 (3.0)	0.0 (0.3)	0.0 (0.5)	0.0 (0.8)	0.0 (0.5)	0.0 (0.1)	0.0 (0.4)	0.0 (0.3)	3.0 (53.1)
4 設備関係費	0.1 (1.0)	0.0 (0.3)	0.0 (0.1)	0.4 (3.3)	0.5 (4.5)	0.0 (0.2)	0.1 (0.9)	0.1 (1.2)	0.1 (0.8)	0.0 (0.1)	0.1 (0.8)	0.1 (0.6)	7.9 (70.4)
5 研究研修費	0.0 (1.2)	0.0 (0.2)	0.0 (0.1)	0.0 (3.7)	0.0 (7.3)	0.0 (0.1)	0.0 (0.5)	0.0 (0.7)	0.0 (0.5)	0.0 (0.1)	0.0 (0.3)	0.0 (1.5)	0.3 (58.0)
6 経費	0.1 (1.1)	0.0 (0.3)	0.0 (0.1)	0.2 (3.6)	0.3 (4.8)	0.0 (0.2)	0.0 (0.7)	0.1 (0.8)	0.0 (0.8)	0.0 (0.1)	0.0 (0.8)	0.1 (0.6)	4.7 (74.9)
7 控除対象外消費税等負担額	0.0 (1.7)	0.0 (0.9)	0.0 (0.2)	0.0 (1.6)	0.0 (3.6)	0.0 (0.0)	0.0 (0.3)	0.0 (1.4)	0.0 (0.5)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.4 (74.1)
8 本部配賦費	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (4.1)	0.0 (3.3)	0.0 (0.3)	0.0 (1.0)	0.0 (0.7)	0.0 (0.0)	0.0 (0.1)	0.0 (2.2)	0.0 (0.8)	0.6 (90.5)
III 医業利益(I-II)	0.7 (76.0)	-0.1 (-13.9)	0.1 (5.8)	-0.0 (-4.9)	-0.8 (-90.3)	0.1 (7.6)	0.6 (62.7)	0.2 (27.4)	-0.2 (-17.0)	0.0 (2.5)	0.8 (85.7)	-0.4 (-41.6)	2.8 (317.0)
IV 医業外収益	0.0 (0.3)	0.0 (0.3)	0.0 (0.1)	0.1 (3.2)	0.1 (6.1)	0.0 (0.3)	0.0 (0.8)	0.0 (1.3)	0.0 (0.8)	0.0 (0.0)	0.0 (0.5)	0.0 (0.7)	1.4 (85.8)
V 医業外費用	0.0 (0.2)	0.0 (0.2)	0.0 (0.1)	0.0 (3.5)	0.0 (3.6)	0.0 (0.2)	0.0 (1.4)	0.0 (0.4)	0.0 (0.4)	0.0 (0.0)	0.0 (1.5)	0.0 (0.0)	0.9 (86.6)
VI 医業利益及び医業外利益(III+IV-V)	0.7 (44.7)	-0.1 (-8.0)	0.1 (3.4)	-0.0 (-1.7)	-0.7 (-48.7)	0.1 (4.7)	0.6 (36.6)	0.3 (17.2)	-0.1 (-9.4)	0.0 (1.5)	0.8 (49.8)	-0.4 (-23.6)	3.4 (220.6)

(外采)

	三次配賦 外采部門											
	内科	精神・神経科	神経科	呼吸器科	消化器科	循環器科	小児科	外科	整形外科	形成・美容外科	脳神経外科	呼吸器外科
I 医業収益	9.1 (9.1)	0.3 (0.3)	0.3 (0.3)	1.8 (1.8)	1.0 (1.0)	0.9 (0.9)	0.8 (0.8)	2.1 (2.1)	1.2 (1.2)	0.4 (0.4)	0.8 (0.8)	0.1 (0.1)
II 医業費用	6.7 (6.8)	0.3 (0.3)	0.3 (0.3)	1.3 (1.4)	2.8 (2.8)	1.2 (1.2)	1.2 (1.3)	2.5 (2.5)	2.2 (2.2)	0.9 (0.9)	1.1 (1.1)	0.1 (0.1)
1 材料費	1.6 (2.2)	0.1 (0.6)	0.1 (0.4)	0.3 (1.3)	0.5 (2.2)	0.2 (0.9)	0.1 (0.5)	0.6 (2.7)	0.3 (1.4)	0.1 (0.5)	0.1 (0.6)	0.0 (0.1)
2 給与費	3.0 (6.7)	0.1 (0.2)	0.2 (0.3)	0.0 (1.1)	1.0 (1.1)	0.0 (1.2)	0.7 (1.4)	1.3 (2.4)	1.3 (2.4)	0.6 (1.1)	0.6 (1.1)	0.0 (0.1)
3 委託費	0.5 (8.6)	0.0 (0.4)	0.0 (0.3)	0.1 (1.7)	0.3 (6.1)	0.2 (2.7)	0.1 (2.3)	0.2 (1.2)	0.2 (3.6)	0.1 (1.3)	0.1 (1.8)	0.0 (0.1)
4 設備関係費	0.7 (5.8)	0.0 (0.2)	0.0 (0.2)	0.3 (2.6)	0.3 (2.2)	0.2 (1.3)	0.2 (1.5)	0.3 (2.4)	0.3 (2.1)	0.1 (0.6)	0.1 (1.2)	0.0 (0.0)
5 研究研修費	0.0 (7.9)	0.0 (0.2)	0.0 (0.2)	0.0 (1.2)	0.0 (2.0)	0.0 (1.1)	0.0 (1.9)	0.0 (2.6)	0.0 (2.2)	0.0 (0.7)	0.0 (1.0)	0.0 (0.0)
6 経費	0.4 (5.9)	0.0 (0.2)	0.0 (0.2)	0.1 (0.9)	0.1 (1.6)	0.1 (1.1)	0.1 (1.3)	0.1 (2.2)	0.1 (2.0)	0.0 (0.7)	0.1 (1.1)	0.0 (0.0)
7 控除対象外消費税等負担額	0.0 (6.3)	0.0 (0.3)	0.0 (0.3)	0.0 (1.1)	0.0 (1.8)	0.0 (0.4)	0.0 (2.0)	0.0 (2.7)	0.0 (1.2)	0.0 (0.3)	0.0 (0.3)	0.0 (0.3)
8 本部配賦費	0.0 (1.8)	0.0 (0.0)	0.0 (0.4)	0.0 (0.0)	0.0 (0.2)	0.0 (0.2)	0.0 (0.6)	0.0 (1.0)	0.0 (1.0)	0.0 (0.5)	0.0 (0.7)	0.0 (0.0)
III 医業利益(I-II)	2.5 (274.3)	0.0 (0.2)	0.0 (2.1)	0.4 (46.6)	0.2 (17.2)	0.4 (40.7)	0.5 (51.1)	0.4 (44.0)	-1.0 (107.0)	0.5 (56.1)	0.3 (31.4)	0.0 (0.3)
IV 医業外収益	0.0 (2.5)	0.0 (0.1)	0.0 (0.1)	0.0 (0.8)	0.0 (1.4)	0.0 (0.6)	0.0 (0.8)	0.0 (1.1)	0.0 (1.1)	0.0 (0.9)	0.0 (0.6)	0.0 (0.0)
V 医業外費用	0.0 (3.5)	0.0 (0.0)	0.0 (0.1)	0.0 (0.5)	0.0 (0.9)	0.0 (0.5)	0.0 (0.6)	0.0 (1.1)	0.0 (1.0)	0.0 (0.7)	0.0 (0.6)	0.0 (0.0)
VI 医業利益及び医業外利益(III+IV-V)	2.5 (160.9)	0.0 (0.1)	0.0 (1.1)	0.4 (27.8)	0.2 (10.9)	0.4 (21.5)	0.5 (29.4)	0.4 (25.3)	-1.0 (62.2)	0.5 (32.3)	0.3 (18.2)	0.0 (0.2)

	三次配賦 外采部門													外采計	合計
	心臓血管外科	小児外科	皮膚科	泌尿器科	産婦人科	婦人科	眼科	耳鼻いんこう・ 気管食道科	放射線科	歯科	リウマチ科	リハビリテー ション科	外采計		
I 医業収益	0.1 (0.1)	0.0 (0.0)	0.1 (0.1)	4.7 (4.7)	3.8 (0.8)	0.1 (0.1)	1.0 (1.0)	0.5 (0.5)	0.2 (0.2)	0.0 (0.0)	0.5 (0.5)	0.5 (0.5)	29.7 (29.7)	100.0 (100.0)	
II 医業費用	0.1 (0.1)	0.2 (0.2)	0.5 (0.5)	4.2 (4.2)	1.7 (1.7)	0.6 (0.6)	1.6 (1.6)	0.7 (0.7)	0.3 (0.3)	0.1 (0.1)	0.6 (0.6)	0.5 (0.5)	31.6 (31.9)	99.1 (100.0)	
1 材料費	0.0 (0.2)	0.0 (0.0)	0.1 (0.1)	1.6 (2.2)	0.1 (0.6)	0.1 (0.1)	0.2 (0.9)	0.1 (0.4)	0.1 (0.3)	0.0 (0.0)	0.2 (0.8)	0.0 (0.1)	5.4 (29.6)	21.6 (100.0)	
2 給与費	0.0 (0.1)	0.1 (0.2)	0.2 (0.5)	1.9 (3.7)	1.1 (2.0)	0.4 (0.8)	1.0 (1.9)	0.4 (0.8)	0.2 (0.4)	0.1 (0.2)	0.3 (0.6)	0.1 (0.6)	17.3 (46.9)	52.8 (100.0)	
3 委託費	0.0 (0.5)	0.0 (0.2)	0.1 (1.4)	0.2 (1.5)	0.1 (2.0)	0.1 (0.9)	0.1 (1.9)	0.1 (1.1)	0.0 (0.3)	0.0 (0.1)	0.0 (0.5)	0.1 (1.4)	2.7 (46.9)	5.7 (100.0)	
4 設備関係費	0.0 (0.1)	0.0 (0.2)	0.1 (0.7)	0.3 (2.7)	0.2 (1.6)	0.0 (0.4)	0.2 (1.5)	0.1 (0.8)	0.0 (0.3)	0.0 (0.0)	0.0 (0.3)	0.1 (0.6)	3.3 (29.6)	11.3 (100.0)	
5 研究研修費	0.0 (0.0)	0.0 (0.1)	0.0 (0.4)	0.0 (2.6)	0.0 (2.8)	0.0 (0.5)	0.0 (2.2)	0.0 (0.5)	0.0 (0.3)	0.0 (0.1)	0.0 (1.2)	0.0 (1.2)	0.1 (32.0)	0.4 (100.0)	
6 経費	0.0 (0.0)	0.0 (0.2)	0.0 (0.5)	0.1 (2.0)	0.1 (1.6)	0.0 (0.5)	0.1 (1.1)	0.0 (0.6)	0.0 (0.3)	0.0 (0.0)	0.0 (0.2)	0.0 (0.5)	1.6 (25.1)	6.3 (100.0)	
7 控除対象外消費税等負担額	0.0 (0.1)	0.0 (0.2)	0.0 (0.6)	0.6 (4.2)	0.0 (1.1)	0.0 (0.0)	0.0 (0.6)	0.0 (0.9)	0.0 (0.8)	0.0 (0.2)	0.0 (0.2)	0.0 (0.2)	0.1 (25.9)	0.5 (100.0)	
8 本部配賦費	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.4)	0.0 (0.7)	0.0 (0.5)	0.0 (0.3)	0.0 (0.3)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.3)	0.0 (0.1)	0.0 (0.1)	0.1 (9.5)	0.6 (100.0)	
III 医業利益(I-II)	0.0 (19.7)	0.0 (11.1)	0.2 (25.3)	0.5 (19.0)	0.8 (92.5)	0.3 (18.0)	0.6 (47.2)	0.3 (29.6)	0.1 (9.6)	0.1 (10.1)	0.1 (10.1)	0.1 (10.1)	1.9 (217.0)	6.4 (100.0)	
IV 医業外収益	0.0 (0.0)	0.0 (0.1)	0.0 (0.2)	0.0 (3.0)	0.0 (0.7)	0.0 (0.6)	0.0 (0.3)	0.0 (0.5)	0.0 (0.0)	0.0 (0.1)	0.0 (0.1)	0.0 (0.1)	0.2 (14.2)	1.7 (100.0)	
V 医業外費用	0.0 (0.0)	0.0 (0.1)	0.0 (0.2)	0.0 (1.1)	0.0 (0.4)	0.0 (0.6)	0.0 (1.1)	0.0 (0.2)	0.0 (0.1)	0.0 (0.9)	0.0 (0.2)	0.0 (0.0)	0.1 (13.4)	1.0 (100.0)	
VI 医業利益及び医業外利益(III+IV-V)	0.2 (11.6)	0.1 (8.9)	0.2 (14.8)	0.5 (35.2)	0.8 (51.7)	0.3 (21.9)	0.6 (39.4)	0.3 (17.3)	0.1 (5.1)	0.1 (5.9)	0.1 (6.1)	0.1 (1.4)	1.8 (120.6)	1.5 (100.0)	

### 第3章

#### (2) 入院・外来別の診療科ごとの収支計算結果例（200床以上）

200床以上の病院（計5病院）についてのみ収支計算を行った。

図表 3-46 に示したとおり、入院部門は施設全体の医業収益の約7割、外来部門は約3割を占めた。医業費用については、入院部門が約7割、外来部門が約3割であった。

医業利益については、入院部門で3.9%の黒字、外来部門で4.0%の赤字であった。

診療科別にみると、入院部門では外科が1.3%の黒字、小児科が1.4%の赤字であった。

外来部門では内科が0.7%の黒字、整形外科が0.9%の赤字であった。

医業利益および医業外利益の合算値については、入院部門で4.7%の黒字、外来部門で3.8%の赤字であった。

診療科別にみると、入院部門では消化器科が1.5%の黒字、小児科が1.3%の赤字であった。

外来部門では内科が0.7%の黒字、整形外科が0.9%の赤字であった。

図表 3-46 三次配賦で得られた診療科別の収支結果 (200床以上 n=5)  
 (上段：施設全体医業収益額を100とした場合の各項目の占める割合)  
 (下段：項目別部門合計を100とした場合の各部門の占める割合)

(入院)

	三次配賦 入院部門											
	内科	精神・神経科	神経科	呼吸器科	消化器科	泌尿器科	小児科	外科	整形外科	形成・美容外科	脳神経外科	呼吸器外科
I 医業収益	10.2 (10.2)	2.0 (2.0)	3.3 (3.3)	3.6 (3.6)	5.6 (5.6)	5.0 (5.0)	2.7 (2.7)	10.2 (10.2)	8.2 (8.2)	0.9 (0.9)	8.1 (8.1)	0.4 (0.4)
II 医業費用	10.6 (10.6)	1.6 (1.6)	3.3 (3.3)	4.0 (4.0)	4.2 (4.2)	5.8 (5.8)	4.1 (4.1)	8.9 (8.9)	7.3 (7.3)	0.8 (0.8)	7.5 (7.5)	0.4 (0.4)
1 材料費	2.5 (11.2)	0.2 (0.8)	0.5 (2.3)	0.8 (3.9)	0.7 (3.3)	2.5 (11.2)	0.4 (1.6)	1.7 (7.7)	2.1 (9.7)	0.1 (0.5)	1.7 (7.6)	0.1 (0.3)
2 給与費	5.1 (9.7)	0.9 (1.6)	1.5 (3.0)	2.0 (3.8)	2.4 (4.7)	1.9 (3.6)	2.5 (4.9)	5.1 (9.7)	3.4 (6.5)	0.5 (1.0)	4.0 (7.6)	0.3 (0.5)
3 委託費	0.5 (8.5)	0.1 (2.0)	0.2 (2.7)	0.2 (3.9)	0.3 (4.8)	0.2 (3.5)	0.2 (1.1)	0.3 (5.4)	0.3 (5.4)	0.0 (0.7)	0.4 (5.8)	0.0 (0.3)
4 設備関係費	1.5 (12.7)	0.2 (1.9)	0.4 (3.1)	0.6 (5.0)	0.4 (3.4)	0.6 (4.9)	0.7 (5.6)	1.1 (8.9)	0.9 (7.2)	0.1 (0.8)	0.8 (6.8)	0.0 (0.3)
5 研究研修費	0.0 (9.1)	0.0 (2.5)	0.0 (3.2)	0.0 (5.4)	0.0 (5.9)	0.0 (7.7)	0.0 (6.0)	0.0 (6.3)	0.0 (6.3)	0.0 (0.9)	0.0 (7.6)	0.0 (0.4)
6 控費	0.7 (12.0)	0.2 (2.5)	0.2 (3.8)	0.3 (4.6)	0.3 (5.0)	0.5 (8.1)	0.3 (5.4)	0.5 (8.2)	0.5 (7.5)	0.1 (1.0)	0.5 (8.7)	0.0 (0.4)
7 控除対象外消費税等負担額	0.1 (11.2)	0.0 (1.4)	0.0 (3.0)	0.0 (4.4)	0.0 (3.3)	0.1 (9.8)	0.0 (5.7)	0.1 (8.4)	0.1 (8.3)	0.0 (1.2)	0.0 (3.3)	0.0 (1.0)
8 本部配賦費	0.2 (26.2)	0.0 (0.0)	0.1 (6.5)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (5.6)	0.0 (0.0)	0.2 (18.9)	0.1 (10.5)	0.0 (0.8)	0.1 (11.3)	0.0 (0.0)
III 医業利益(I-II)	9.4 (404.9)	0.4 (414.5)	0.0 (-2.7)	0.4 (399.3)	1.4 (1422.1)	-0.8 (-813.2)	1.4 (1409.5)	1.3 (1284.3)	0.9 (861.8)	0.1 (111.5)	0.5 (532.7)	0.0 (5.8)
IV 医業外収益	0.2 (12.9)	0.0 (1.7)	0.1 (3.5)	0.1 (6.6)	0.1 (7.4)	0.1 (5.0)	0.1 (6.2)	0.2 (9.3)	0.2 (8.4)	0.0 (0.9)	0.2 (11.0)	0.0 (0.3)
V 医業外費用	0.2 (18.3)	0.0 (1.6)	0.0 (3.4)	0.0 (5.3)	0.1 (6.0)	0.1 (8.4)	0.0 (3.3)	0.1 (10.6)	0.1 (8.7)	0.0 (1.4)	0.1 (14.0)	0.0 (0.3)
VI 医業利益及び医業外利益(III+IV-V)	-0.3 (37.3)	0.4 (49.3)	0.0 (4.3)	0.3 (36.8)	1.5 (171.7)	0.8 (90.5)	1.3 (150.5)	1.4 (155.3)	0.9 (107.0)	0.1 (1.3)	0.6 (69.8)	0.0 (1.0)

	三次配賦 入院部門										
	心臓血管外科	小児外科	皮膚科	泌尿科	産婦人科	婦人科	眼科	耳鼻いんこう 気管食道科	放射線科	リウマチ科	入院計
I 医業収益	2.3 (2.3)	0.2 (0.2)	0.1 (0.1)	3.1 (3.1)	3.1 (3.1)	0.3 (0.3)	1.5 (1.5)	1.2 (1.2)	0.4 (0.4)	1.8 (1.8)	74.3 (74.3)
II 医業費用	1.6 (1.6)	3.4 (0.4)	0.1 (0.1)	2.8 (2.8)	3.5 (3.5)	0.2 (0.2)	0.8 (0.8)	1.0 (1.0)	0.6 (0.6)	1.0 (1.0)	70.4 (70.4)
1 材料費	1.0 (4.5)	0.1 (0.3)	0.0 (0.0)	0.5 (2.1)	0.4 (1.7)	0.0 (0.2)	0.1 (0.2)	0.1 (0.6)	0.0 (0.1)	0.3 (1.5)	15.6 (71.5)
2 給与費	0.4 (0.7)	0.2 (0.5)	0.0 (0.1)	1.7 (3.3)	2.3 (4.3)	0.2 (0.3)	0.5 (0.9)	0.6 (1.1)	0.3 (0.7)	0.5 (0.9)	36.5 (69.9)
3 委託費	0.0 (0.7)	3.0 (9.2)	0.0 (0.1)	0.1 (2.0)	0.2 (2.6)	0.0 (0.3)	0.0 (0.6)	0.0 (0.8)	0.0 (0.5)	0.0 (0.4)	3.3 (54.3)
4 設備関係費	0.1 (1.0)	0.0 (0.3)	0.0 (0.1)	0.3 (2.7)	0.4 (3.7)	0.0 (0.2)	0.1 (1.0)	0.1 (1.3)	0.1 (0.8)	0.1 (0.8)	8.7 (72.5)
5 研究研修費	0.0 (1.8)	3.0 (0.3)	0.0 (0.1)	0.0 (2.3)	0.0 (4.6)	0.0 (0.2)	0.0 (0.7)	0.0 (1.0)	0.0 (0.7)	0.0 (0.4)	0.2 (71.4)
6 控費	0.1 (1.2)	0.0 (0.3)	0.0 (0.1)	0.2 (2.6)	0.2 (3.6)	0.0 (0.2)	0.1 (0.9)	0.1 (0.9)	0.1 (0.9)	0.1 (0.9)	4.8 (79.0)
7 控除対象外消費税等負担額	0.0 (1.2)	0.0 (3.6)	0.0 (0.1)	0.0 (1.8)	0.0 (5.3)	0.0 (0.3)	0.0 (0.3)	0.0 (1.1)	0.0 (0.4)	0.0 (0.0)	0.5 (72.0)
8 本部配賦費	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (3.9)	0.0 (0.0)	0.0 (0.2)	0.0 (1.3)	0.0 (0.6)	0.0 (0.0)	0.0 (1.8)	0.8 (91.6)
III 医業利益(I-II)	0.7 (733.4)	-0.1 (131.9)	0.1 (-55.6)	0.3 (286.0)	0.3 (439.4)	0.1 (-73.2)	0.7 (-741.8)	0.3 (-264.5)	-0.2 (163.7)	0.8 (826.8)	3.9 (-3852.5)
IV 医業外収益	0.0 (0.3)	0.0 (0.2)	0.0 (0.1)	0.1 (3.1)	0.1 (6.0)	0.0 (0.3)	0.0 (0.9)	0.0 (1.2)	0.1 (0.7)	0.0 (0.5)	1.7 (86.7)
V 医業外費用	0.0 (0.3)	0.0 (0.2)	0.0 (0.1)	0.0 (2.4)	0.0 (1.5)	0.0 (0.3)	0.0 (1.4)	0.0 (0.4)	0.0 (0.5)	0.0 (1.8)	0.8 (90.0)
VI 医業利益及び医業外利益(III+IV-V)	0.7 (83.8)	-0.1 (-14.9)	0.1 (6.4)	0.3 (36.8)	0.3 (38.7)	0.1 (8.7)	0.7 (84.9)	0.3 (32.3)	-0.2 (17.6)	0.8 (93.3)	4.7 (531.7)

第3章

(外来)

	三次配賦 外来部門											
	内科	精神・神経科	痔瘻科	呼吸器科	消化器科	腫瘍科	小児科	外科	整形外科	形成・美容外科	脳神経外科	呼吸器外科
I 医業収益	58 (58)	06 (06)	03 (03)	19 (19)	32 (32)	09 (09)	09 (09)	23 (23)	14 (14)	04 (04)	08 (08)	01 (01)
II 医業費用	51 (51)	06 (06)	04 (04)	15 (15)	30 (30)	13 (13)	14 (14)	25 (25)	23 (23)	10 (10)	11 (11)	01 (01)
1 材料費	1.4 (6.2)	0.3 (1.3)	0.1 (0.5)	0.3 (1.4)	0.5 (2.3)	0.2 (1.0)	0.2 (0.9)	0.7 (3.3)	0.3 (1.5)	0.1 (0.5)	0.1 (0.6)	0.0 (0.2)
2 給与費	2.6 (5.1)	0.2 (0.4)	0.2 (0.4)	0.6 (1.2)	1.8 (3.4)	0.7 (1.3)	0.7 (1.4)	1.2 (2.2)	1.2 (2.4)	0.6 (1.2)	0.6 (1.2)	0.0 (0.1)
3 委託費	0.4 (6.4)	0.0 (0.8)	0.0 (0.3)	0.1 (1.7)	0.4 (6.1)	0.2 (2.7)	0.2 (2.7)	0.2 (3.5)	0.2 (4.1)	0.1 (1.3)	0.1 (1.9)	0.0 (0.1)
4 設備関係費	0.5 (3.9)	0.1 (0.4)	0.0 (0.2)	0.3 (2.6)	0.3 (2.3)	0.2 (1.4)	0.2 (1.6)	0.3 (2.4)	0.3 (2.4)	0.1 (0.6)	0.1 (1.1)	0.0 (0.0)
5 研究研修費	0.0 (3.5)	0.0 (0.6)	0.0 (0.3)	0.0 (1.7)	0.0 (3.0)	0.0 (1.6)	0.0 (1.8)	0.0 (2.4)	0.0 (2.4)	0.0 (1.0)	0.0 (1.3)	0.0 (0.1)
6 経費	0.2 (3.0)	0.0 (0.4)	0.0 (0.3)	0.1 (1.0)	0.1 (1.8)	0.1 (1.2)	0.1 (1.4)	0.1 (1.8)	0.1 (2.1)	0.0 (0.7)	0.1 (1.1)	0.0 (0.0)
7 控除対象外消費税等負担額	0.1 (7.4)	0.0 (0.5)	0.0 (0.3)	0.0 (0.8)	0.0 (1.3)	0.0 (0.3)	0.0 (2.5)	0.0 (3.2)	0.0 (1.5)	0.0 (0.2)	0.0 (0.3)	0.0 (0.2)
8 本部配賦費	0.0 (1.5)	0.0 (0.0)	0.0 (0.4)	0.0 (0.0)	0.0 (0.1)	0.0 (0.1)	0.0 (0.4)	0.0 (1.1)	0.0 (1.2)	0.0 (0.4)	0.0 (0.7)	0.0 (0.0)
III 医業利益(I-II)	07 (70.3)	01 (61.3)	00 (36.3)	05 (449.4)	02 (165.7)	-0.4 (392.9)	-0.4 (437.9)	-0.2 (190.4)	0.9 (909.3)	0.5 (541.0)	0.3 (313.8)	0.0 (2.9)
IV 医業外収益	0.0 (1.7)	0.0 (0.1)	0.0 (0.2)	0.0 (0.8)	0.0 (1.3)	0.0 (0.6)	0.0 (0.8)	0.0 (1.1)	0.0 (1.3)	0.0 (0.9)	0.0 (0.6)	0.0 (0.0)
V 医業外費用	0.0 (1.2)	0.0 (0.1)	0.0 (0.2)	0.0 (0.6)	0.0 (1.1)	0.0 (0.6)	0.0 (0.5)	0.0 (0.8)	0.0 (1.0)	0.0 (0.8)	0.0 (0.6)	0.0 (0.0)
VI 医業利益及び医業外利益(III+IV-V)	07 (83.4)	01 (60.9)	00 (35.9)	05 (52.2)	02 (20.5)	-0.4 (44.1)	-0.4 (48.6)	-0.2 (20.1)	0.9 (101.8)	0.5 (60.5)	0.3 (35.1)	0.0 (0.3)

	三次配賦 外来部門												外架計	合計
	心臓血管外科	小児外科	皮膚科	泌尿器科	産婦人科	産人科	眼科	耳鼻いんご 気管支腫瘍科	放射線科	麻酔科	リウマチ科	リハビリテー ション科		
I 医業収益	0.3 (0.3)	0.0 (0.0)	0.4 (0.4)	3.2 (3.2)	0.5 (0.5)	0.4 (0.4)	0.8 (0.8)	0.6 (0.6)	0.3 (0.3)	0.0 (0.0)	0.5 (0.5)	0.1 (0.1)	25.7 (25.7)	100.0 (100.0)
II 医業費用	0.1 (0.1)	0.2 (0.2)	0.7 (0.7)	3.0 (3.0)	1.1 (1.1)	0.9 (0.9)	1.4 (1.4)	0.9 (0.9)	0.4 (0.4)	0.0 (0.0)	0.6 (0.6)	0.2 (0.2)	29.7 (29.6)	100.1 (100.0)
1 材料費	0.0 (0.2)	0.0 (0.0)	0.1 (0.4)	1.1 (5.0)	0.1 (0.4)	0.1 (0.5)	0.2 (0.9)	0.1 (0.4)	0.1 (0.3)	0.0 (0.0)	0.2 (0.9)	0.0 (0.0)	6.2 (28.5)	21.9 (100.0)
2 給与費	0.0 (0.1)	0.1 (0.2)	0.1 (0.6)	1.3 (2.5)	0.6 (1.1)	0.6 (1.3)	1.0 (1.9)	0.5 (1.0)	0.2 (0.4)	0.0 (0.0)	0.3 (0.6)	0.1 (0.1)	15.7 (30.1)	52.2 (100.0)
3 委託費	0.0 (0.5)	0.0 (0.2)	0.1 (1.7)	0.2 (3.5)	0.1 (2.4)	0.1 (1.3)	0.1 (1.5)	0.1 (1.7)	0.0 (0.3)	0.0 (0.0)	0.0 (0.5)	0.0 (0.6)	2.8 (45.7)	6.1 (100.0)
4 設備関係費	0.0 (0.1)	0.0 (0.2)	0.1 (0.8)	0.3 (2.7)	0.2 (1.4)	0.1 (0.5)	0.1 (1.0)	0.1 (0.9)	0.0 (0.3)	0.0 (0.0)	0.0 (0.3)	0.0 (0.3)	3.3 (27.5)	11.9 (100.0)
5 研究研修費	0.0 (0.0)	0.0 (0.2)	0.0 (0.7)	0.0 (1.9)	0.0 (1.3)	0.0 (0.8)	0.0 (0.8)	0.0 (0.8)	0.0 (0.5)	0.0 (0.0)	0.0 (0.2)	0.0 (0.2)	0.1 (26.6)	0.3 (100.0)
6 経費	0.0 (0.0)	0.0 (0.2)	0.0 (0.6)	0.1 (1.5)	0.1 (1.0)	0.0 (0.6)	0.0 (0.8)	0.0 (0.7)	0.0 (0.3)	0.0 (0.0)	0.0 (0.3)	0.0 (0.1)	1.3 (21.0)	6.1 (100.0)
7 控除対象外消費税等負担額	0.0 (0.0)	0.0 (0.7)	0.0 (0.6)	0.0 (4.7)	0.0 (1.6)	0.0 (0.0)	0.0 (0.6)	0.0 (0.8)	0.0 (0.5)	0.0 (0.0)	0.0 (0.2)	0.0 (0.2)	0.2 (28.0)	0.8 (100.0)
8 本部配賦費	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.4)	0.0 (0.6)	0.0 (0.6)	0.0 (0.6)	0.0 (0.2)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.2)	0.0 (0.0)	0.1 (8.4)	0.8 (100.0)
III 医業利益(I-II)	0.2 (190.2)	-0.1 (147.8)	-0.3 (304.3)	0.1 (124.6)	-0.5 (512.4)	-0.5 (515.5)	-0.6 (644.7)	-0.3 (338.9)	0.1 (92.2)	0.0 (0.4)	0.1 (99.7)	0.1 (51.4)	4.0 (3952.5)	-0.1 (100.0)
IV 医業外収益	0.0 (0.0)	0.0 (0.1)	0.0 (0.2)	0.0 (1.1)	0.0 (0.5)	0.0 (0.9)	0.0 (0.3)	0.0 (0.3)	0.0 (0.5)	0.0 (0.0)	0.0 (0.1)	0.0 (0.0)	0.3 (11.3)	1.9 (100.0)
V 医業外費用	0.0 (0.0)	0.0 (0.1)	0.0 (0.2)	0.0 (0.8)	0.0 (0.2)	0.0 (0.7)	0.0 (0.3)	0.0 (0.1)	0.0 (0.1)	0.0 (0.0)	0.0 (0.2)	0.0 (0.0)	0.1 (10.0)	0.9 (100.0)
VI 医業利益及び医業外利益(III+IV-V)	0.2 (21.7)	-0.1 (16.7)	-0.3 (34.3)	0.1 (15.7)	-0.5 (57.5)	-0.5 (57.6)	-0.6 (72.9)	-0.3 (38.1)	-0.1 (9.5)	0.0 (0.0)	-0.1 (11.4)	-0.1 (5.9)	-3.8 (431.7)	0.9 (100.0)

(3) 入院・外来別の診療科ごとの収支計算結果例 (200床未満)

200床未満の病院(計3病院)についてのみ収支計算を行った。

図表3-47に示したとおり、入院部門は施設全体の医業収益の約6割、外来部門は約4割を占めた。医業費用については、入院部門が約6割、外来部門が約4割であった。

医業利益については、入院部門で0.3%の赤字、外来部門で2.6%の黒字であった。

診療科別にみると、入院部門では産婦人科が1.5%の赤字、内科が1.4%の黒字であった。外来部門では整形外科および産婦人科が1.4%の赤字、内科が6.7%の黒字であった。

医業利益および医業外利益の合算値については、入院部門で0.5%の赤字、外来部門で2.5%の黒字であった。

診療科別にみると、入院部門では産婦人科が1.4%の赤字、内科が1.3%の黒字であった。外来部門では整形外科および産婦人科が1.4%の赤字、内科が6.6%の黒字であった。

図表3-47 三次配賦で得られた診療科別の収支結果 (200床未満 n=3)

(上段:施設全体医業収益額を100とした場合の各項目の占める割合)

(下段:項目別部門合計を100とした場合の各部門の占める割合)

(入院)

	三次配賦 入院部門											
	内科	神経科	小児科	外科	整形外科	脳神経外科	泌尿器科	産婦人科	眼科	麻酔科	リハビリテー ション科	入院計
I 医業収益	20.2 (20.2)	0.6 (0.6)	0.8 (0.8)	9.8 (9.8)	9.7 (9.7)	6.3 (6.3)	5.1 (5.1)	5.2 (5.2)	1.3 (1.3)	0.1 (0.1)	0.1 (0.1)	59.4 (59.4)
II 医業費用	18.8 (19.3)	0.2 (0.2)	0.7 (0.7)	9.2 (9.4)	9.8 (10.1)	6.9 (7.1)	5.9 (6.0)	6.7 (6.8)	0.8 (0.8)	0.1 (0.1)	0.1 (0.1)	59.6 (61.0)
1 材料費	3.8 (18.2)	0.0 (0.2)	0.1 (0.4)	1.8 (8.6)	1.3 (15.9)	2.0 (8.3)	1.5 (7.3)	0.6 (2.7)	0.1 (0.7)	0.0 (0.2)	0.0 (0.2)	13.1 (63.6)
2 給与費	10.7 (19.4)	0.1 (0.2)	0.4 (0.7)	5.5 (10.1)	4.5 (8.1)	3.6 (6.5)	3.0 (5.5)	4.5 (8.3)	0.5 (0.9)	0.1 (0.1)	0.4 (0.7)	33.2 (60.6)
3 委託費	0.8 (16.7)	0.0 (0.0)	0.0 (0.7)	0.3 (6.3)	0.3 (7.0)	0.2 (4.4)	0.2 (4.1)	0.2 (5.1)	0.0 (0.7)	0.0 (0.1)	0.0 (0.8)	2.1 (45.9)
4 設備関係費	2.0 (20.3)	0.0 (0.2)	0.1 (0.9)	0.9 (9.3)	1.0 (10.3)	0.6 (6.4)	0.6 (6.2)	0.7 (7.5)	0.1 (1.0)	0.0 (0.1)	0.1 (0.8)	6.3 (63.1)
5 研究研修費	0.1 (20.2)	0.0 (0.0)	0.0 (1.0)	0.0 (8.4)	0.1 (8.6)	0.0 (4.3)	0.0 (6.2)	0.1 (9.1)	0.0 (0.6)	0.0 (0.1)	0.0 (1.2)	0.3 (59.7)
6 経費	1.4 (20.8)	0.0 (0.0)	0.0 (0.6)	0.0 (8.9)	0.6 (9.6)	0.5 (7.6)	0.5 (7.1)	0.5 (7.5)	0.1 (0.8)	0.0 (0.1)	0.0 (0.7)	4.2 (63.7)
7 控除対象外消費税等負担額	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
8 本部配賦費	0.1 (30.7)	0.0 (0.0)	0.0 (2.0)	0.0 (12.0)	0.0 (7.7)	0.0 (0.0)	0.0 (7.9)	0.1 (19.9)	0.0 (0.3)	0.0 (0.2)	0.0 (2.3)	0.2 (82.7)
III 医業利益(I-II)	1.4 (60.1)	0.5 (21.4)	0.2 (8.2)	0.7 (28.8)	-0.1 (5.9)	-0.6 (25.1)	0.8 (35.3)	1.5 (64.7)	0.5 (19.8)	0.0 (1.2)	-0.5 (19.9)	0.3 (11.5)
IV 医業外収益	0.3 (28.1)	0.0 (0.2)	0.0 (1.1)	0.1 (12.3)	0.1 (10.3)	0.1 (10.1)	0.1 (6.0)	0.1 (11.2)	0.0 (1.1)	0.0 (0.1)	0.0 (1.3)	0.9 (21.6)
V 医業外費用	0.4 (26.8)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.2 (13.0)	0.1 (10.6)	0.2 (17.5)	0.1 (6.2)	0.1 (5.6)	0.0 (1.6)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	1.1 (81.4)
VI 医業利益及び医業外利益(III+IV-V)	1.3 (64.9)	0.5 (24.1)	0.2 (9.8)	0.6 (30.5)	-0.2 (8.1)	0.7 (14.3)	0.8 (40.8)	1.4 (70.6)	0.4 (21.8)	0.0 (1.4)	-0.4 (21.8)	-0.5 (23.0)

第3章

(外来)

	三次配賦											
	外来部門											眼科
	内科	精神科	神経科	小児科	外科	整形外科	脳神経外科	皮膚科	泌尿科	産婦人科	婦人科	
I 医業収益	18.8 (18.8)	0.1 (0.1)	0.2 (0.2)	0.8 (0.8)	2.3 (2.3)	1.5 (1.5)	1.1 (1.1)	0.1 (0.1)	10.0 (10.0)	1.4 (1.4)	0.2 (0.2)	1.9 (1.9)
II 医業費用	12.1 (12.4)	0.0 (0.0)	0.2 (0.2)	1.5 (1.5)	3.2 (3.3)	2.9 (2.9)	1.4 (1.4)	0.2 (0.2)	8.3 (8.5)	2.8 (2.9)	0.2 (0.2)	2.6 (2.7)
1 材料費	2.5 (12.0)	0.0 (0.0)	0.1 (0.3)	0.0 (0.0)	0.5 (2.6)	0.4 (1.9)	0.2 (0.9)	0.0 (0.1)	3.3 (15.6)	0.2 (1.1)	0.0 (0.0)	0.3 (1.5)
2 給与費	6.6 (12.0)	0.0 (0.0)	0.1 (0.1)	1.0 (1.9)	1.9 (3.5)	1.8 (3.3)	0.8 (1.4)	0.1 (0.2)	4.2 (7.6)	2.0 (3.5)	0.1 (0.2)	1.5 (2.7)
3 委託費	0.8 (18.5)	0.0 (0.0)	0.0 (0.2)	0.1 (2.5)	0.2 (4.0)	0.2 (4.4)	0.1 (2.1)	0.0 (0.7)	0.3 (5.5)	0.2 (4.4)	0.0 (0.5)	0.2 (4.4)
4 設備関係費	1.2 (12.5)	0.0 (0.0)	0.0 (0.2)	0.2 (1.7)	0.3 (3.4)	0.3 (2.9)	0.2 (2.1)	0.0 (0.4)	0.4 (3.8)	0.3 (2.6)	0.0 (0.4)	0.4 (3.5)
5 研究研修費	0.1 (13.5)	0.0 (0.0)	0.0 (0.1)	0.0 (2.3)	0.0 (3.8)	0.0 (2.6)	0.0 (1.0)	0.0 (0.3)	0.0 (4.1)	0.0 (3.7)	0.0 (0.3)	0.0 (4.4)
6 経費	0.8 (12.9)	0.0 (0.0)	0.0 (0.1)	0.1 (1.6)	0.2 (3.6)	0.2 (2.6)	0.1 (1.6)	0.0 (0.4)	0.2 (3.8)	0.2 (2.6)	0.0 (0.5)	0.2 (3.7)
7 控除対象外消費税等負担額	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
9 本部配賦費	0.0 (5.9)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (2.6)	0.0 (1.7)	0.0 (0.7)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (1.5)	0.0 (2.9)	0.0 (0.0)	0.0 (1.1)
III 医業利益(I-II)	6.7 (29.5)	0.1 (2.8)	0.0 (1.5)	-0.7 (-28.6)	-0.9 (-40.4)	-1.4 (-61.5)	-0.3 (-12.8)	-0.1 (-3.5)	1.7 (72.4)	1.4 (-63.2)	-0.1 (-3.4)	-0.7 (-32.6)
IV 医業外収益	0.1 (6.6)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (1.5)	0.0 (1.7)	0.0 (1.0)	0.0 (0.6)	0.0 (0.1)	0.0 (1.5)	0.0 (1.6)	0.0 (0.3)	0.0 (2.1)
V 医業外費用	0.1 (7.6)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.7)	0.0 (1.8)	0.0 (1.1)	0.0 (1.1)	0.0 (0.2)	0.0 (1.8)	0.0 (0.7)	0.0 (0.6)	0.0 (2.6)
VI 医業利益及び医業外利益(III+IV-V)	6.6 (326.6)	0.1 (3.2)	0.0 (1.7)	-0.6 (-31.9)	-0.9 (-45.7)	-1.4 (-69.3)	-0.3 (-14.8)	-0.1 (-4.0)	1.6 (81.1)	-1.4 (-70.7)	-0.1 (-4.0)	-0.8 (-37.2)

	外来部門				合計
	耳鼻いん ごう・気管 食道科	麻酔科	リハビリ テーション 科	外来計	
I 医業収益	0.2 (0.2)	0.0 (0.0)	2.1 (2.1)	40.6 (40.6)	100.0 (100.0)
II 医業費用	0.3 (0.3)	0.2 (0.2)	2.0 (2.0)	38.1 (39.0)	97.7 (100.0)
1 材料費	0.0 (0.1)	0.0 (0.0)	0.1 (0.3)	7.6 (36.4)	20.9 (100.0)
2 給与費	0.1 (0.2)	0.2 (0.4)	1.3 (2.4)	21.6 (39.4)	54.9 (100.0)
3 委託費	0.1 (1.2)	0.0 (0.2)	0.2 (5.5)	2.5 (54.1)	4.6 (100.0)
4 設備関係費	0.1 (0.7)	0.0 (0.1)	0.2 (2.4)	3.7 (36.9)	9.9 (100.0)
5 研究研修費	0.0 (0.5)	0.0 (0.1)	0.0 (3.5)	0.2 (40.3)	0.6 (100.0)
6 経費	0.1 (0.8)	0.0 (0.1)	0.1 (1.9)	2.4 (36.3)	6.6 (100.0)
7 控除対象外消費税等負担額	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
8 本部配賦費	0.0 (0.0)	0.0 (0.1)	0.0 (1.6)	0.0 (17.3)	0.3 (100.0)
III 医業利益(I-II)	-0.1 (-3.9)	-0.2 (-2.7)	0.1 (2.8)	2.6 (111.5)	2.3 (100.0)
IV 医業外収益	0.0 (0.2)	0.0 (0.1)	0.0 (0.9)	0.2 (18.4)	1.1 (100.0)
V 医業外費用	0.0 (0.3)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.2 (18.6)	1.3 (100.0)
VI 医業利益及び医業外利益(III+IV-V)	-0.1 (-4.6)	-0.2 (-10.9)	0.1 (3.6)	2.5 (123.0)	2.0 (100.0)



### 3.2.2. 等価係数作成結果

#### 3.2.2.1. 診療報酬点数表区分別等価係数一覧表

「(別冊)資料編」の資料4を参照のこと。